

高尾城址見晴台からの展望

# 金沢市伏見台地区防災計画

2021年6月

**「持続可能な地域防災」**

# - 目 次 -

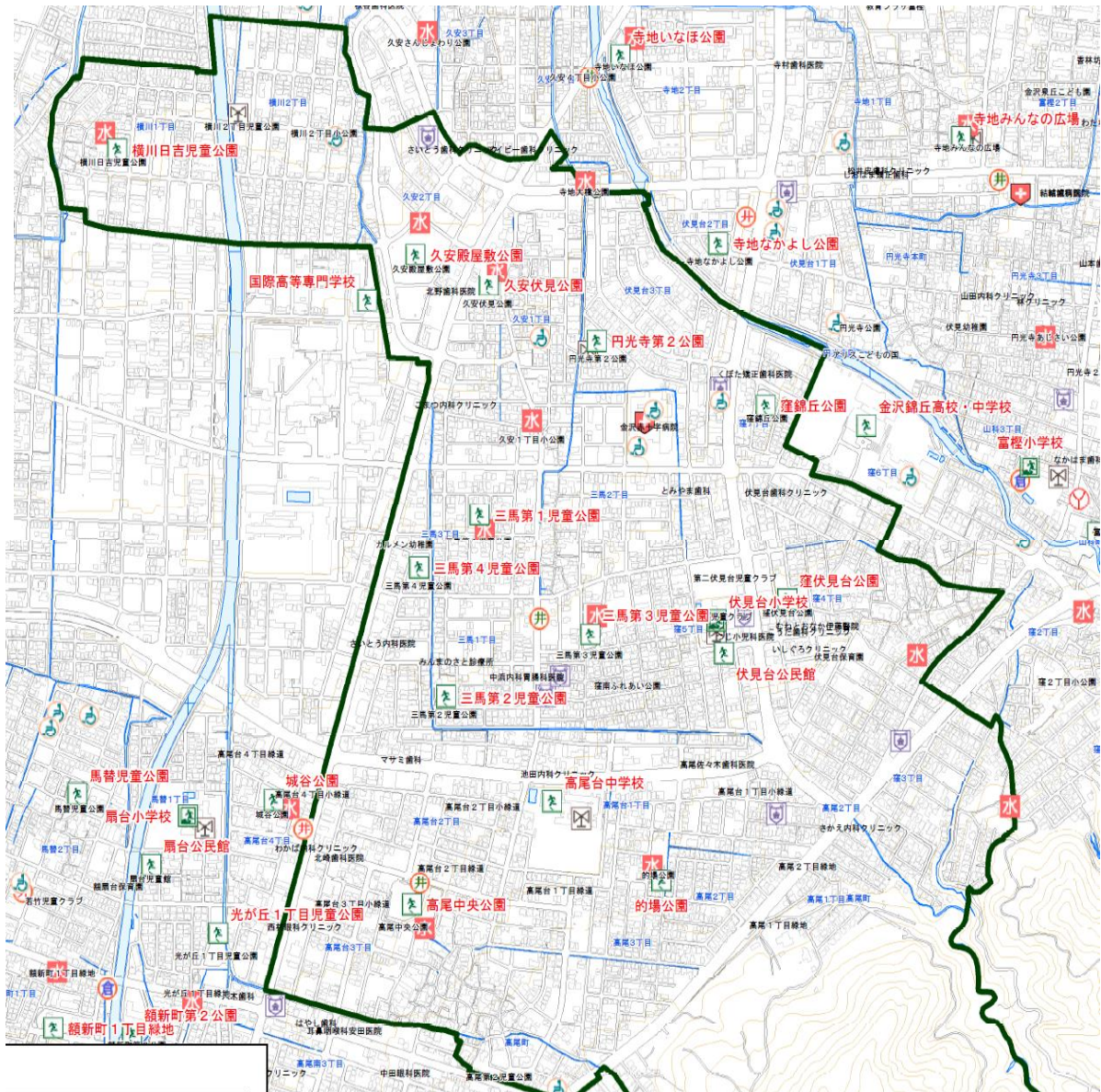
<b>1. 計画の対象地区の範囲</b> .....	<b>1</b>
<b>2. 基本的な考え方</b> .....	<b>2</b>
(1) 基本方針（目的）	
(2) 活動目標	
<b>3. 地区の特性</b> .....	<b>3</b>
(1) 自然特性	
(2) 社会特性	
(3) 災害特性	
(4) 防災マップ	
<b>4. 防災活動の内容</b> .....	<b>15</b>
(1) 防災活動の体制	
(2) 組織図	
(3) 役割分担（非常時と平常時の役割）	
(4) 年間活動計画	
<b>5. 実践と検証</b> .....	<b>19</b>
(1) 防災訓練の実施・検証	
(2) 防災意識の普及啓発	
(3) 計画の見直し	

## 別紙資料

2019 伏見台防災フェスタ結果集計  
水害ハザードマップ（50年想定・1000年想定）  
土砂災害避難地図【伏見台校下】  
伏見台校下の除雪路線図

# 1. 計画の対象地区の範囲

下記の範囲を計画の対象地区とする。



伏見台校区エリア（金沢市防災マップより）



## 2. 基本的な考え方

### (1) 基本方針（目的）

近年、国内で発生する自然災害は激甚化し、国土に大きな被害を及ぼしている。その対策として各地域では、ハードの面において災害に強い街づくりを推進することに併せて、ソフト面で自主防災組織による地域での防災活動が盛んになり、住民の防災意識向上に努めている。

その一方で、我ら石川県においては、これまでも何度かの自然災害の影響を受けた経験があるものの、全国的に比べて災害の発生が少ない地域として住民は認識し普段と変わらない生活を営んでいる。

その影響から、地域において防災の啓発活動を行っても、短期的には防災意識の向上が図れるものの、その後の意識の継続性には至っていないのが現状である。

そこで、伏見台地区防災会では、住民の防災意識を向上させることに併せて、防災意識を風化させないよう継続的な活動を行い、持続可能な地域防災を目指します。

### (2) 活動目標

活動目標は以下に示す。

#### 住民の防災意識向上

多様な手法で地域住民への理解を求め、防災活動の重要性と地域コミュニティを醸成し、すべての住民が安心して暮らせるまちづくりに努めます。

#### 自助力と共助力の強化

活動を通して災害を知り我が事と実感することで、日頃からの備えに対する重要性を理解する。また、防災に対して興味のない若年層や、災害弱者（高齢者、要支援者、妊婦など）などが、防災への意識を向上させることができる活動を行います。

#### 持続する防災意識

常に変化する地域特性や社会情勢を踏まえ、本地区防災計画書の内容については定期的に評価検証し適時適切な見直しを行うことで、世代を超えて活動が可能となる組織基盤の構築を図ります。

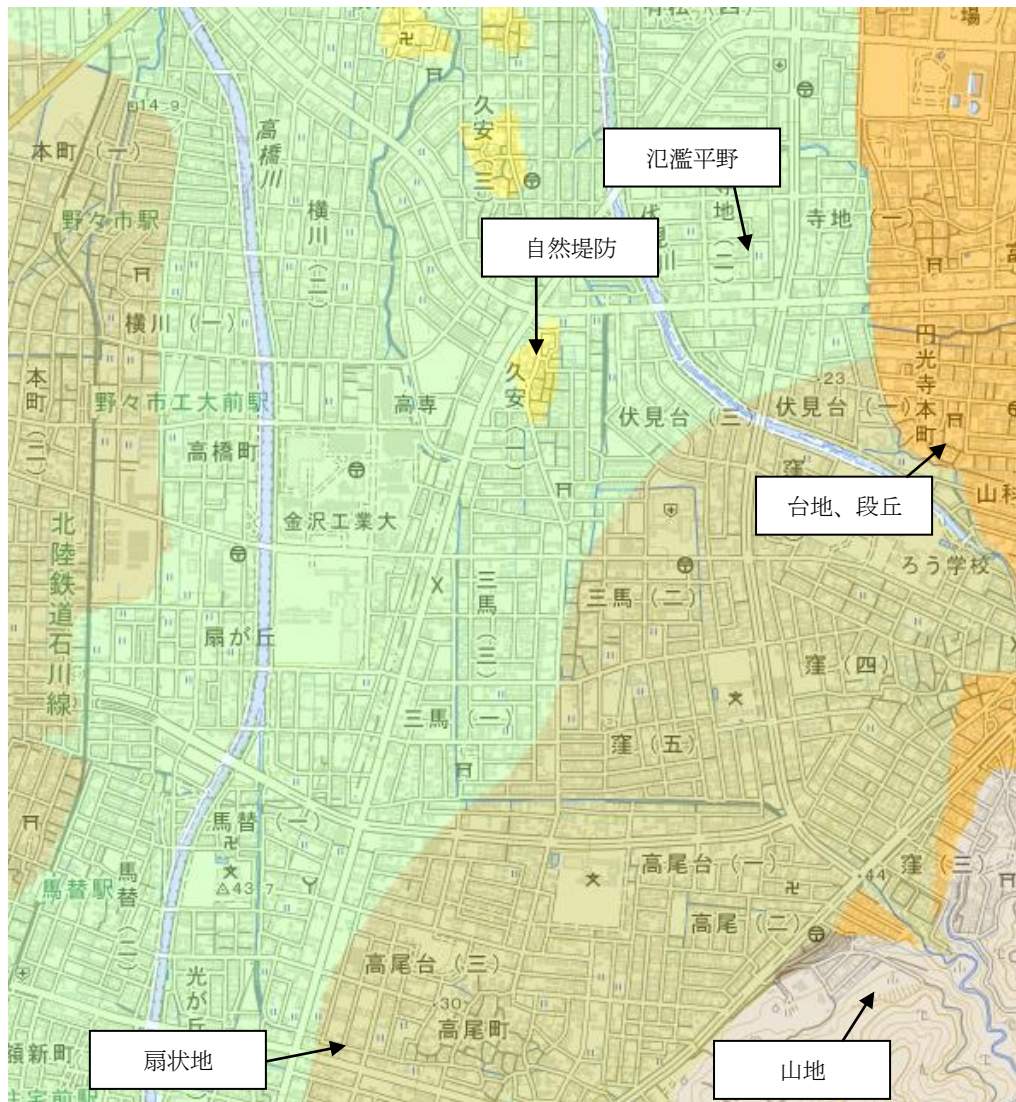


### 3. 地区の特性

#### (1) 自然特性

##### ア. 地形特性

伏見台地区は、金沢市中心部より約4 km南部に位置し、南東側には倉ヶ岳（565m）から伸びる200m前後の裾野がある。また、伏見川と高橋川に挟まれるような地形となっており、地区の西側一部は野々市市と隣接している。



ここに地形の分類を示す。地形の成り立ちから地形特有の災害リスクを理解する。

◆氾濫平野

起伏が小さく、低くて平坦な土地。洪水で運ばれた砂や泥などが河川周辺に堆積したり、過去の海底が干上がったりとできる。河川の氾濫に注意。地盤は海岸に近いほど軟弱で、地震の際にやや揺れやすい。液状化のリスクがある。

◆自然堤防

現在や昔の河川に沿って細長く分布し、周囲より0.5～数メートル高い土地。河川が氾濫した場所に土砂が堆積してできる。洪水に対しては比較的安全だが、大規模な洪水では浸水することがある。縁辺部では液状化のリスクがある。

◆台地、段丘

周囲より階段状に高くなった平坦な土地。周囲が侵食により削られて取り残されてできる。河川氾濫のリスクはほとんどないが、河川との高さが小さい場合には注意。縁辺部の斜面近くでは崖崩れに注意。地盤は良く、地震の揺れや液状化のリスクは小さい。

◆台地、段丘

山麓の谷の出口から扇状に広がる緩やかな斜面。谷口からの氾濫によって運ばれた土砂が堆積してできる。山地からの出水による浸水や、谷口に近い場所では土石流のリスクがある。比較的地盤は良いため、地震の際には揺れにくい。下流部では液状化のリスクがある。

◆山地

尾根や谷からなる土地や、比較的斜面の急な土地。山がちな古い段丘崖の斜面や火山地を含む。大雨や地震により、崖崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害のリスクがある。

## イ. 気候特性

下表は過去 10 年の金沢市の気象概況である。(金沢地方気象台データ)

年・月	気 温					降 水 量		風			天 気 日 数				積 雪	降 雪
	平 均 ℃	最高平均 ℃	最低平均 ℃	最高の極値 ℃	最低の極値 ℃	合 計 mm	日最大値 mm	平均風速 m/s	日最大風速 m/s	日最大風向 16方位	快晴	曇天	雪	雷	深さの 最大値 cm	深さの 日最大値 cm
平成 21 年 2009 年	14.8	18.8	11.3	34.9	- 2.0	2 292.0	99.5	3.9	19.9	北	13	179	43	48	11	13
平成 22 年 2010 年	15.1	19.0	11.7	35.5	- 2.0	2 858.5	75.0	4.0	20.4	西	17	204	57	57	37	33
平成 23 年 2011 年	14.8	18.8	11.3	35.8	- 4.0	2 467.0	125.5	3.9	17.3	南南西	20	194	69	54	64	43
平成 24 年 2012 年	14.8	18.7	11.4	36.8	- 3.9	2 675.5	122.0	3.9	19.7	南西	12	196	72	66	45	36
平成 25 年 2013 年	15.0	19.1	11.5	35.4	- 4.0	3 318.0	134.5	4.0	22.0	南西	15	204	69	57	24	18
平成 26 年 2014 年	14.8	18.7	11.3	37.3	- 3.1	2 634.5	98.0	3.7	19.5	西	18	192	63	48	16	17
平成 27 年 2015 年	15.3	19.3	11.9	37.4	- 2.3	2 164.5	72.5	3.7	19.0	南南西	14	189	62	32	26	21
平成 28 年 2016 年	15.7	19.9	12.2	37.0	- 4.0	2 390.0	93.0	3.9	23.7	南南西	11	187	44	31	24	26
平成 29 年 2017 年	15.0	19.0	11.4	36.1	- 2.3	2 703.0	149.5	4.0	23.3	北北東	11	196	51	51	15	12
平成 30 年 2018 年	15.5	19.7	11.9	36.9	- 4.3	2 765.5	117.5	3.9	28.8	南西	17	196	59	32	87	52

下表は金沢市で観測された気象要素の極値を、観測した起因日と測定値である。

要 素	起 因 日	観 測 値
最 高 気 温	1902年9月8日	38.5度
最 低 気 温	1904年1月27日	-9.7度
最 小 湿 度	2005年4月6日	4%
日 最 大 風 速	1950年9月3日	南南西 32.8m/s
日 最 大 瞬 間 風 速	2018年9月4日	南南西 44.3m/s
日 最 大 降 水 量	1964年7月18日	234.4mm
月最深積雪の大きい値	1963年1月27日	181cm

H30 年 12 月現在



## (1) 社会特性

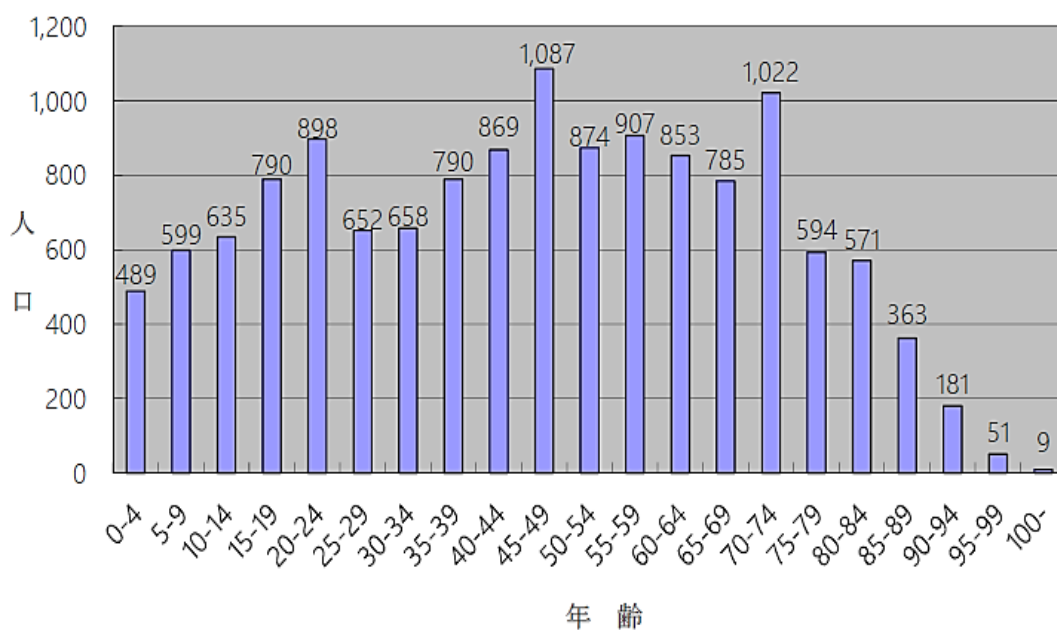
伏見台地区は、1977年に富樫校下、三馬校下から分離して誕生した。現在は17町会で構成されている。歴史のある町会から、昭和30年代より始まった土地区画整理によって造成された町会との新旧世帯が融合した地区である。

地域内には、小学校と中学校があり、近隣には錦丘高校や金沢工大などの教育施設がある。また、中心部には日赤病院があり、その周辺は商業施設が並ぶ伏見台商店街がある。

### ◆人口推移

伏見台校区の人口は13,677人（R3.3現在）、男性は6,706人、女性が6,971人となっている。年齢分布はグラフのとおりであり、高齢化率は26.14%と金沢市の平均の26.9%より若干低めの数値となっている。

伏見台地区の5歳階級別人口（R3.3現在）

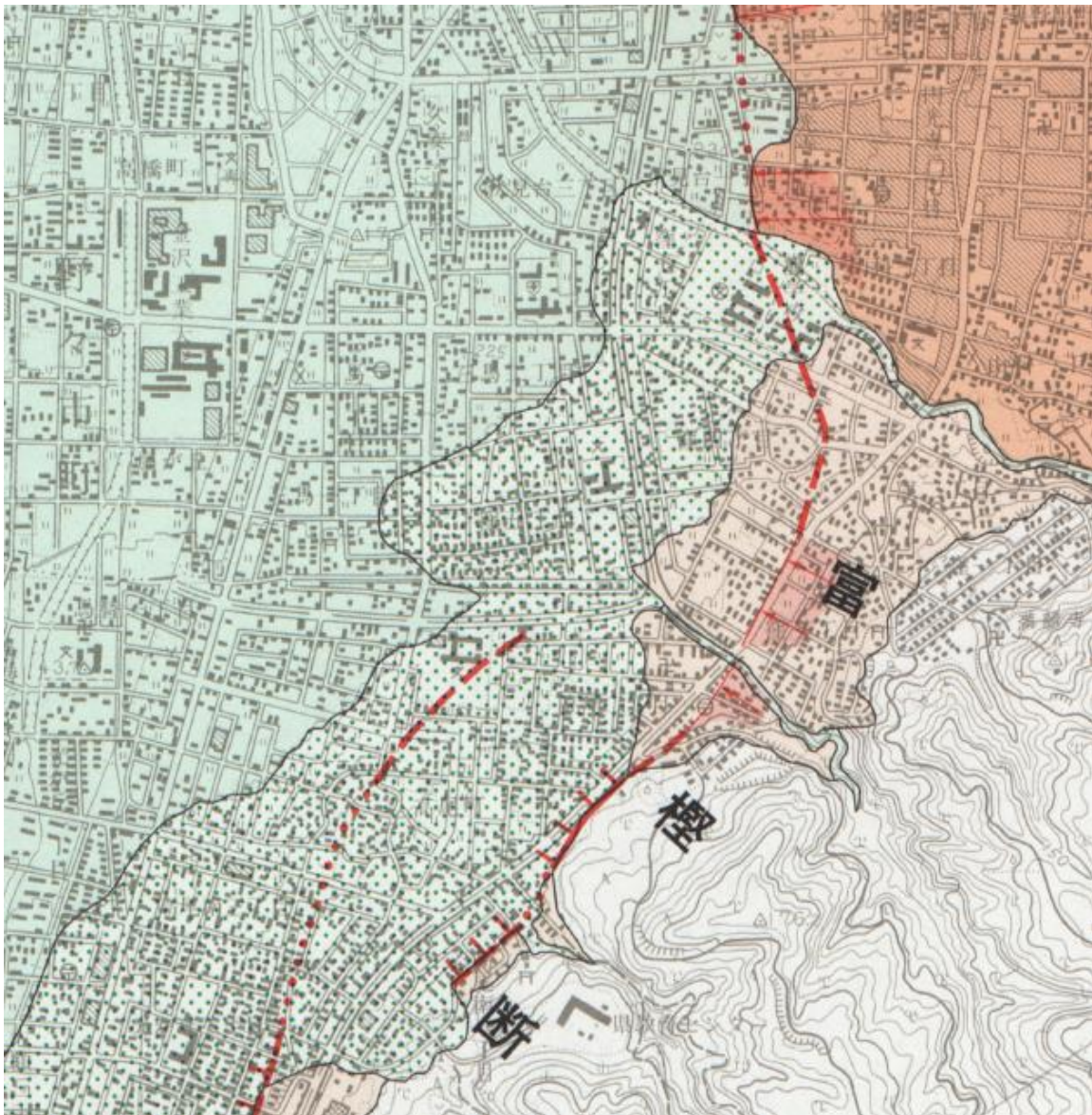


### (3) 災害特性

#### ア. 地震リスク

ここに森本・富樫断層の図を示す。

伏見台地区での断層位置は、山側環状道路に沿うように分布するほか、高尾台中学校から高尾町を縦断し、南下した断層は旧鶴来町まで伸びている。



森本・富樫断層図（地理院図より）

◆森本・富樫断層データ（参考）

＜過去の活動＞

森本・富樫断層帯では、過去数10万年間～数万年間においては、平均的な上下方向のずれの速度が概ね1m／千年程度であった可能性があります。この断層帯の最新の活動は、約2千年前以後、4世紀以前にあったと推定されます。本断層帯の1回の活動によるずれの量は3m程度、そのうち上下成分は2m程度であった可能性があります。平均的な活動間隔について直接的なデータは得られていませんが、1千7百年～2千2百年程度であった可能性があります。

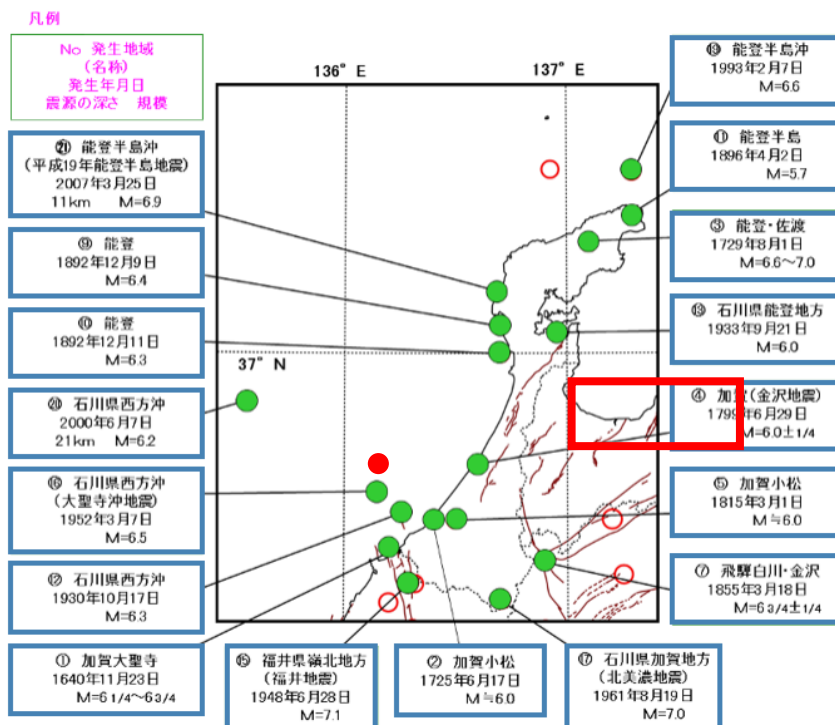
＜将来の活動＞

森本・富樫断層帯では、断層帯全体が1つの区間として活動すると推定され、マグニチュード7.2程度の地震が発生すると推定されます。地震発生率の長期確率には幅がありますが、その最大値をとると、今後30年の間に地震が発生する可能性が、我が国の主な活断層の中では高いグループに属することになります。

＜将来の地震発生の可能性＞

- 地震の規模 : M7.2程度
- 地震発生確率 : 30年以内に2%～8%
- 平均活動間隔 : 1700年～2200年程度
- 最新活動時期 : 約2000年前以後、4世紀以前

◆石川県近郊で過去に発生した地震

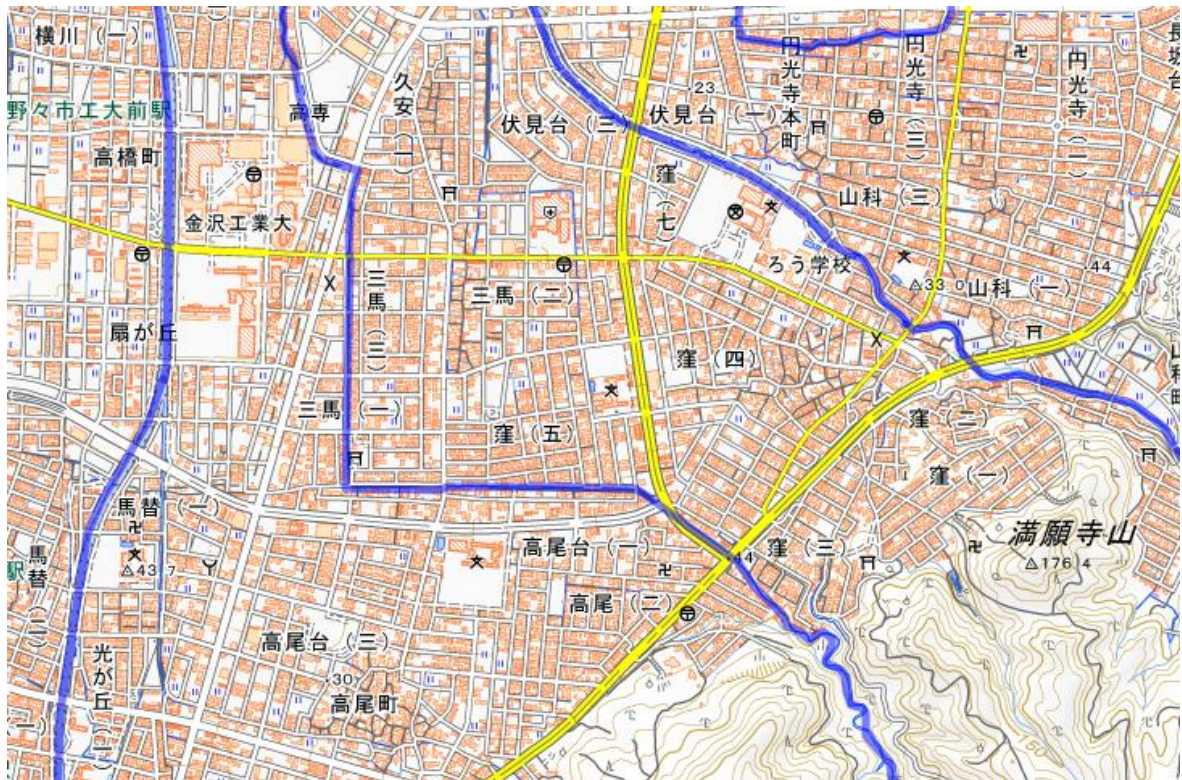




## イ. 水害リスク

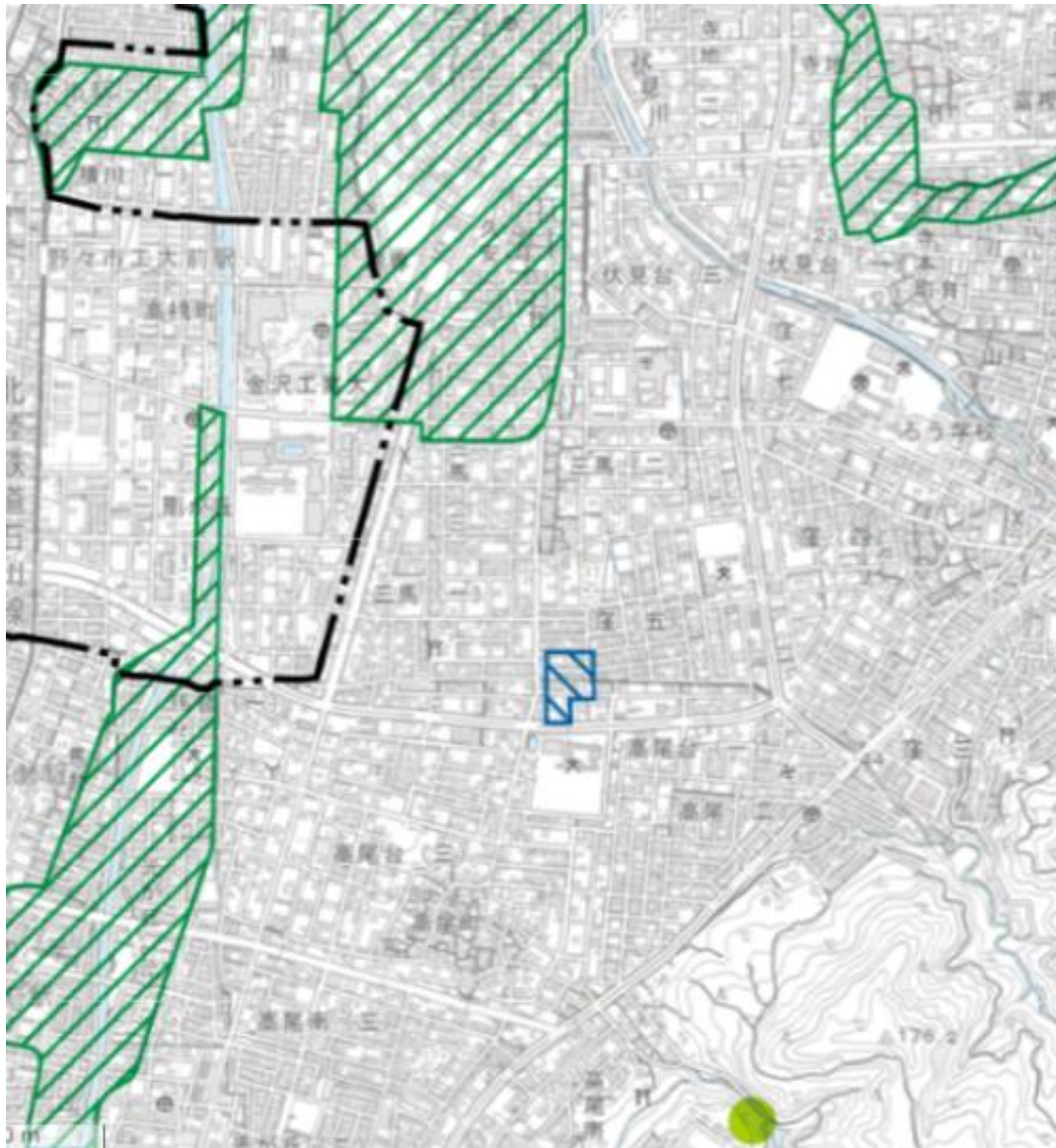
地域の西側に高橋川（2級河川）、北東に伏見川（2級河川）、地域の中心部を流れる満願寺川（指定なし）がある。どの河川も犀川水系に位置し、示野町付近で犀川と合流している。高橋川と伏見川は平成18年に、石川県の水位周知河川に指定され、地域住民避難の目安となる水位情報を発信している。




また、別紙に「金沢市水害ハザードマップ」より、計画規模（2日間総雨量240mm程度）マップと想定最大規模（2日間総雨量931～938mm）マップの2枚添付する。



伏見台地区河川位置図

◆伏見台地区近郊で発生した水害履歴図



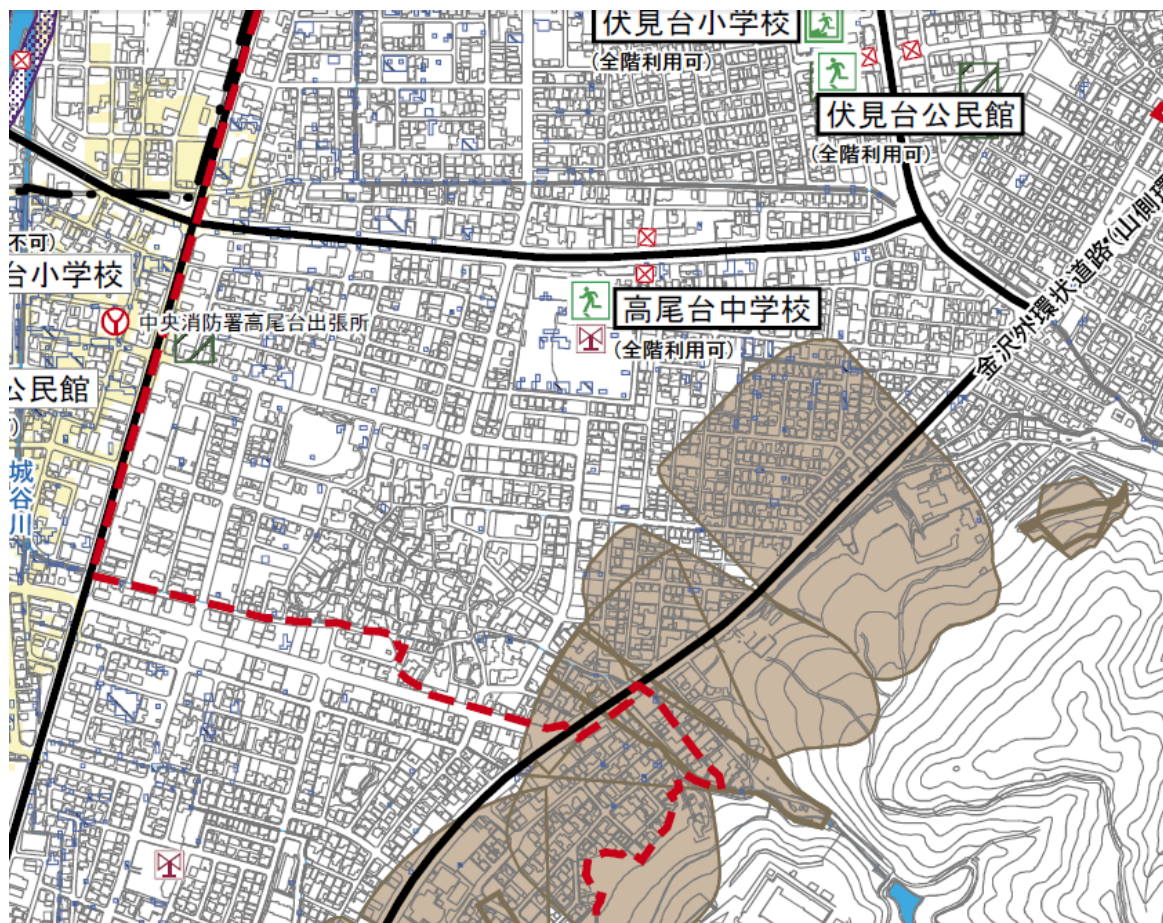
-  1974年7月10日大雨による深水域
-  1998年9月22日大雨による深水域
-  1984～1988年の崖崩れ発生場所



#### ウ. 土砂災害リスク

地域の南東部には山地があり、その裾野の住宅街は「土砂災害警戒地区」に指定されている。また、一部東側の山地や南部の扇台校区と隣接する地区には「土砂災害特別警戒地区」に指定された場所もある。

別紙に「金沢市土砂災害避難地図」を添付する。



金沢市水害ハザードマップ



## エ. 雪害リスク

近年は地域における豪雪への対策も、重要な防災の一部となっている。

別紙に伏見台校下の除雪路線図を添付する。また、金沢市の幹線道路の除雪体制については以下のとおりである。

路線名	道路の特性	出動基準
第1次路線	幹線道路、バス路線	概ね積雪10cm程度で委託業者が自主的除雪
第2次路線	地域における主要な道路	概ね積雪15cm以上で委託業者に発注
第3次路線	市街地道路	概ね積雪60cm以上で排雪作業とあわせ委託業者に発注

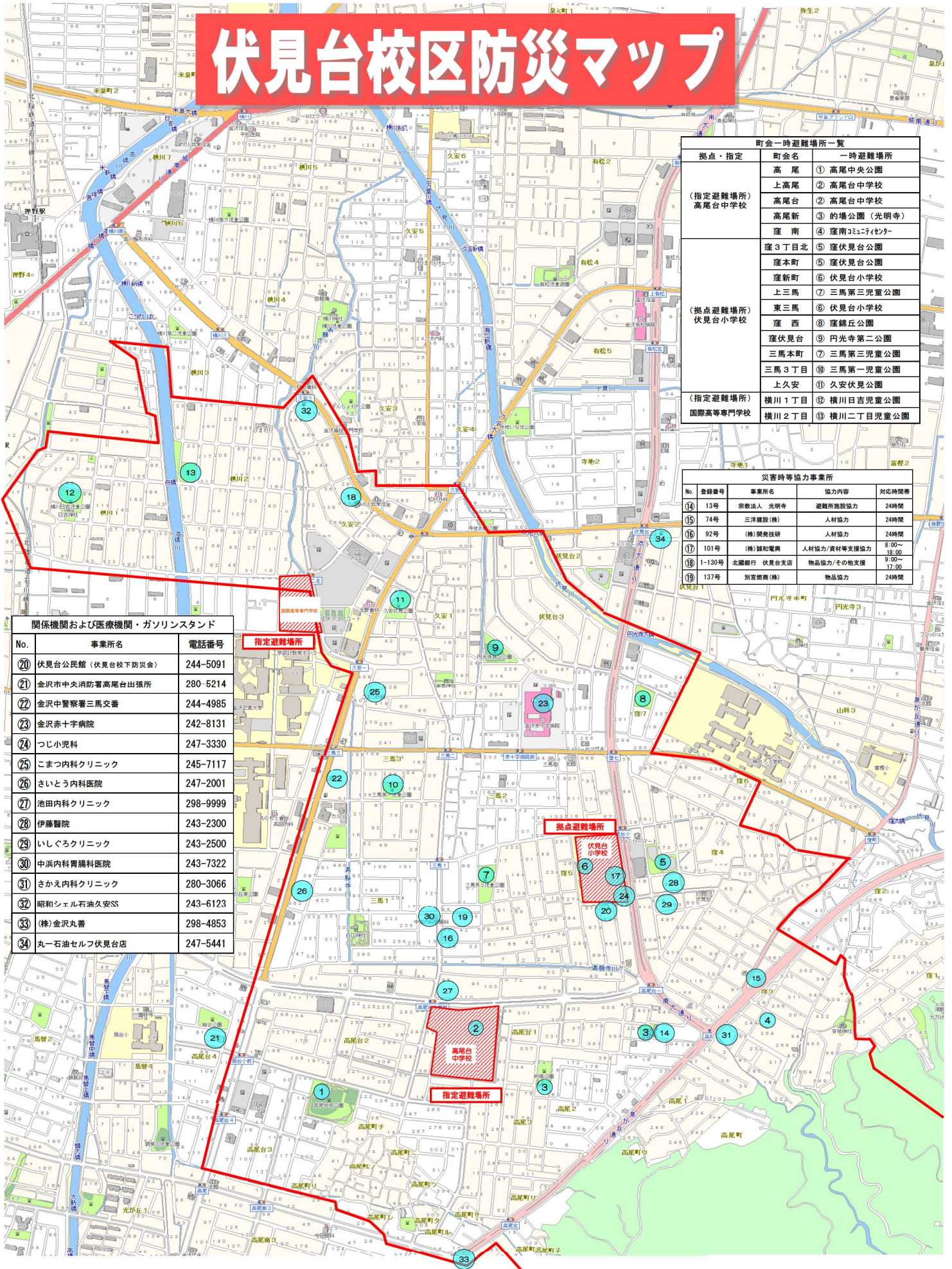
### ◆令和2年度 金沢市南部地区除排雪業者リスト

作業可能地区	業者名	フリガナ	住所	電話番号
㊸	(株) 荒井舗道	アライドウ	末町4の121番地1	229-1457
	内川建設(株)	ウチカウケンセツ	別所町ツ53番地13	241-6168
	北川建設(株)	キタカウケンセツ	大桑町子155番地	242-9558
	(有) 兼和	ケンワ	満波1丁目8番13号	232-2548
	越尾建設(株)	コシオケンセツ	窪5丁目41番地1	205-8237
	(有) コデラ建設	コデラケンセツ	小原町ソ144番地2	243-1063
	三洋建設(株)	サンヨウケンセツ	窪3丁目323番地	244-2788
	小路建設	ショウジケンセツ	二俣町ハ106番地	236-1101
	(株) 新成建設	シンセイケンセツ	田上さくら1丁目20番地	232-6171
	(株) 城北建設	シヨウホクケンセツ	しじま台2丁目6番地2	298-4700
	(株) 高桑工業	タカウコウギョウ	常盤町26番地	252-1751
	(株) 多田運送	タダウンソウ	田井町6番17号	238-8511
	(有) 多田緑化サービス	タダリョウカサービス	鶴町5丁目102番地3	221-0552
	(株) タマツフィールド3	タマツフィールドスリー	泉野町5丁目13番15号	259-5520
	東南建設(株)	トウナンケンセツ	満波2丁目12番9号	261-9012
	(株) 中谷コンツェルン	ナカタコンツェルン	小立野1丁目18番19号	261-5481
	中林建設(株)	ナカハヤシケンセツ	中戸町口126番地	229-1315
	(株) 南部開発工業	ナンブカイハツコウギョウ	大願3丁目359番地	273-4510
	(株) 日豊技研	ニチホウキケン	額乙丸町口158番地	298-2120
	(株) 平本組	ヒラモトグミ	笠舞本町1丁目7番5号	221-8442
	(有) 弘光土木	ヒロミツドボク	西泉5丁目73番地	090-3295-6605
	(株) 北陸工建	ホクリクコウケン	米泉町7丁目23番地2	242-8221
	毎田建設(株)	マイダケンセツ	館町又6番地	229-1262
	松本工業(株)	マツモトコウギョウ	高尾町子76, 77, 78番地	090-1632-0077
	(有) 丸勝建設	マルショウケンセツ	田上町ニ29番地	262-0370
	(株) ミナミ住建	ミナミジユケン	土清水3丁目235番地	229-0085
	(株) 村中建設	ムラナカケンセツ	笠舞本町2丁目26番16号	221-6428
	(有) 山龍組	ヤマリウグミ	窪5丁目183番地	280-1498
	雄建システム(株)	ユウケンシステム	金川町イ251番地	229-1511
	有宏建設(株)	ユウコウケンセツ	末町1の190番地	229-2055
(株) 養竹	ヨシタケ	末町6の134番地	090-3763-5105	
(株) ロードマネージメント	ロードマネージメント	額新保3丁目152番地6	296-8533	



(4) 防災マップ

# 伏見台校区防災マップ



拠点・指定	町会名	一時避難場所
(指定避難場所) 高尾台中学校	高尾	① 高尾中央公園
	上高尾	② 高尾台中学校
	高尾台	② 高尾台中学校
	高尾南	③ 的場公園(光明寺)
(拠点避難場所) 伏見台小学校	窪南	④ 窪南コミュニティセンター
	窪3丁目北	⑤ 窪伏見台公園
	窪本町	⑤ 窪伏見台公園
	窪新町	⑥ 伏見台小学校
	上三馬	⑦ 三馬第三児童公園
	東三馬	⑥ 伏見台小学校
	窪西	⑧ 窪鎌丘公園
	窪伏見台	⑨ 円光寺第二公園
	三馬本町	⑦ 三馬第三児童公園
	三馬3丁目	⑩ 三馬第一児童公園
(指定避難場所) 国際高等専門学校	上久安	⑪ 久安伏見公園
	横川1丁目	⑫ 横川1丁目児童公園
	横川2丁目	⑬ 横川2丁目児童公園

No.	登録番号	事業所名	協力内容	対応時間帯
14	13号	宗教法人 光明寺	避難所施設協力	24時間
15	74号	三洋建設(株)	人材協力	24時間
16	82号	(株)開発技研	人材協力	24時間
17	101号	(株)誠和電機	人材協力/資材等支援協力	8:00~19:00
18	1-130号	北園銀行 伏見台支店	物品協力/その他支援	9:00~17:00
19	137号	別宮燃焼(株)	物品協力	24時間

No.	事業所名	電話番号
20	伏見台公民館(伏見台校下防災会)	244-5091
21	金沢市中央消防署高尾台出張所	280-5214
22	金沢中警察署三馬交番	244-4985
23	金沢赤十字病院	242-8131
24	つじ小児科	247-3330
25	こまつ内科クリニック	245-7117
26	さいとう内科医院	247-2001
27	池田内科クリニック	298-9999
28	伊藤醫院	243-2300
29	いしごろクリニック	243-2500
30	中浜内科胃腸科医院	243-7322
31	さかえ内科クリニック	280-3066
32	昭和シェル石油久安SS	243-6123
33	(株)金沢丸善	298-4853
34	丸一石油セルフ伏見台店	247-5441

制作：伏見台校下防災会

○拠点避難場所 1か所    ○指定避難場所 2か所    ○町会一時避難場所  
○災害時協力事業者    ○関係機関および医療機関ガソリンスタンドなど記載



伏見台校下町会別避難所・一時避難場所

町会名	避難所	一時避難場所
高尾	(指定避難所) 高尾台中学校	高尾中央公園
上高尾		高尾台中学校
高尾台		高尾台中学校
高尾新		光明寺・的場公園
窪南		窪南コミュニティーセンター
窪3丁目北	(拠点避難所) 伏見台小学校	窪伏見台公園
窪本		窪伏見台公園
窪新		伏見台小学校
上三馬		三馬第三児童公園
東三馬		伏見台小学校
窪西		窪錦丘公園
窪伏見台		円光寺第二公園
三馬本町		三馬第三児童公園
三馬3丁目		三馬第一児童公園
上久安		久安伏見公園
横川1丁目	(指定避難所) 金沢工業大学 (国際高専)	横川日吉児童公園
横川2丁目		横川二丁目児童公園

## 4. 防災活動の内容

### (1) 防災活動の体制

#### ア. 目的

伏見台校下における住民が自主的な防災活動を行うことにより、地震、洪水、大火災その他の大規模災害（以下「地震等」という。）による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

#### イ. 事業内容

- ① 防災思想・知識の普及、啓発等災害予防活動に関すること。
- ② 防災訓練の実施に関すること。
- ③ 防災資機材等の整備に関すること。
- ④ 地震等の発生時における災害対策本部設置に関すること
- ⑤ 地震等の発生時における情報の収集伝達、初期消火、避難誘導、救出救護等災害応急対策に関すること。
- ⑥ 地震等の発生時における給食・給水に関すること。
- ⑦ 避難所における運営管理協力活動に関すること。

#### ウ. 会員

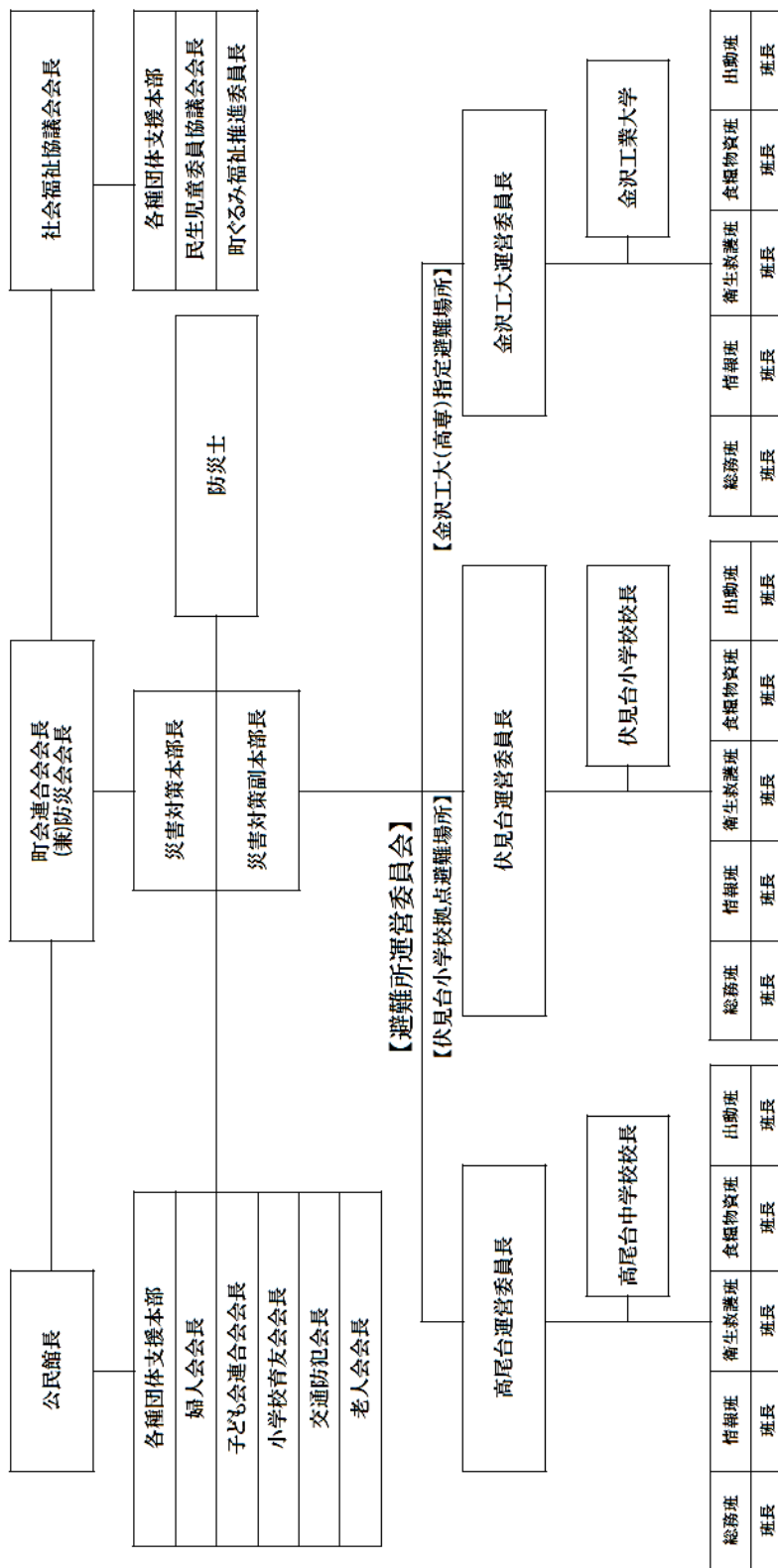
伏見台校下内にある世帯をもって構成する。

#### エ. 組織体制

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ① 防災会会長                  | 1人        |
| ② 公民館長                   | 1人        |
| ③ 社会福祉協議会会長              | 1人        |
| ④ 災害対策本部長（以下「本部長」という。）   | 1人        |
| ⑤ 災害対策副本部長（以下「副本部長」という。） | 2人程度      |
| ⑥ 各種団体長                  | 6人        |
| ⑦ 避難所運営委員長（以下「委員長」という。）  | 各避難所男女各1人 |
| ⑧ 防災士                    | 校下内在住者    |
| ⑨ 各避難所班長                 | 15人       |



伏見台校下防災会災害対策本部組織図



(3) 役割分担 (非常時と平常時の役割)

役員名称		非常時役割分担項目	平常時役割分担
町会連合会会長(兼)防災会会長		①金沢市の避難指示に基づき公民館長、社会福祉協議会、災害対策本部長に避難指示・対策本部設置指示を行う ②避難所管理者、地区支部要員への避難所開設の指示、避難所の安全確認・開錠 ③避難所開設の準備 ④市災害対策本部との連絡・調整(窓口) ⑤防災会災害対策本部への情報伝達	①合同防災訓練の実施 拠点・指定避難所別(2年毎)校下合同(5年毎) ②各委員への委嘱状(様式1)の発行 (災害対策本部役員まで)
公民館長		①エリアワークにて各町会長に避難指示を行う ②避難所開設の準備 ③災害対策本部と調整・協力し各種団体長への協力依頼を行う	①各種団体長への指示徹底と各種団体内部連絡体制の整備指示
社会福祉協議会	社会福祉協議会会長	①避難所開設の準備 ②高齢者・一人暮らし世帯の安否確認 ③民生委員、児童委員、福祉推進委員の配置指示	①民生委員、児童委員、福祉推進委員の避難所配置計画作成と委員への指示徹底 ②防災会会長へ計画書の提出
	民生児童委員協議会会長	①避難所開設の準備 ②高齢者・児童生徒・未成年者のメンタルヘルスケア	①民生委員、児童委員、福祉推進委員の避難所配置計画作成と委員への指示徹底
	町ぐるみ福祉推進委員長	①避難所開設の準備 ②高齢者・児童生徒・未成年者のメンタルヘルスケア	①民生委員、児童委員、福祉推進委員の避難所配置計画作成と委員への指示徹底
災害対策本部	本部長	①避難所管理者、地区支部要員と避難所の安全確認・開錠 ②避難所開設の準備(伏見台) ③防災会会長、副本部長との連絡調整 ④報道機関の対応 ⑤防災士・各種団体支援本部と連携し避難所運営の円滑化を図る	①各町会における防災機材・備品の状況把握 ②各町会における防災組織の状況把握 ③公民館防災室における防災機材・備品の状況把握
	副本部長	①避難所管理者、地区支部要員と避難所の安全確認・開錠 ②避難所開設の準備(高尾台及び金沢工大担当) ③防災会会長、本部長との連絡調整 ④防災士・各種団体支援本部と連携し避難所運営の円滑化を図る	①各町会における防災機材・備品の状況把握 ②各町会における防災組織の状況把握 ③公民館防災室における防災機材・備品の状況把握
防災士		①避難所開設の準備(各担当避難所) ②各避難所での運営担当者へのアドバイス及び協力	①住民に対する防災啓発活動 ②防災計画・防災訓練計画の企画・立案 ③HUGの実施
各種団体支援本部	婦人会会長	①避難所開設の準備 ②所属役員を各避難所開設準備室に派遣 ③避難所運営におけるアドバイス、特に女性支援に協力する	①婦人会役員の配置計画作成と役員への指示徹底 ②防災会会長へ計画書の提出
	子連委員長	①避難所開設の準備 ②所属役員を各避難所開設準備室に派遣 ③避難所運営におけるアドバイス、特に年少者に対する支援、メンタルヘルスケア	①子連役員の配置計画作成と役員への指示徹底 ②防災会会長へ計画書の提出
	小学校育友会会長	①避難所開設の準備 ②所属役員を各避難所開設準備室に派遣 ③避難所運営におけるアドバイス、特に年少者に対する支援、メンタルヘルスケア	①育友会役員の配置計画作成と役員への指示徹底 ②防災会会長へ計画書の提出
	交通防犯会長	①避難所開設の準備 ②主要道路、河川の災害状況の把握・掲示 ③防犯・犯罪情報の把握・掲示 ④交通防犯委員の配置・指示	①災害時交通防犯委員の配置計画作成と指示徹底 ②防災会会長へ計画書の提出
	老人会会長	①避難所開設の準備 ②高齢者・一人暮らし世帯の安否確認 ③高齢者への配慮とメンタルヘルスケア	①老人会所属高齢者の把握 ②老人会に所属しない高齢者の把握
避難所運営委員会及び各町会担当者(班長が役割分担を指示)	委員長	①避難所管理者、地区支部要員と避難所の安全確認・開錠 ②避難所開設の準備 ③避難所全体の統括管理 ④各避難所管理責任者との情報交換、施設使用に関する調整 ⑤ボランティアの役割分担指示 ⑥高齢者、身障者、幼児、女性等への支援、配慮	①対策本部長、各班長と協議協力し、金沢市危機管理課、消防局の協力のもと、様々な運営計画、訓練を実施する
	総務班	①避難所開設の準備 ②避難者受付、ボランティア受付、ペット受付の設置 ③避難者の誘導、ベントナーの設置・誘導、外国人対応 ④大型物資受入窓口及び設営・管理・保管	①避難所設営計画の策定 ②避難所運営計画の策定 ③各家庭における防災上の留意事項の普及啓発 ④各家庭における非常持出しに関する事項の普及啓発
	情報班	①避難所開設の準備 ②各町会情報担当者より安否情報の収集、掲示、報告 ③住宅・道路等被害状況の収集、掲示、報告 ④伝言ボードの設置・運営 ⑤負傷者・疾病者の情報収集	①安否情報確認シートの作成・使用訓練の実施 ②安否情報掲示板の作成 ③住宅・道路等被害状況収集計画の策定、掲示板の作成 ④伝言ボードの設置・運営計画の策定
避難所運営委員会及び各町会担当者(班長が役割分担を指示)	衛生救護班	①避難所開設の準備 ②救護室(保育室)の整備・運営 ③負傷者・疾病者の受入(救護室もしくは個別教室) ④負傷者治療の補助、トリアージ補助 ⑤高齢者・身障者等特別ニーズへの対応・支援	①災害発生時救護室開設の準備 ②応急手当・AED取扱いの技術の習得・訓練開催・指導 ③トリアージ訓練の実施
	食糧物資班	①避難所開設の準備 ②食糧及び配布物資の受入・調達・保管・配布 ③炊出し・アルファ米他他調理・配給 ④食糧物資の避難所間の運搬	①拠点・指定避難場所備蓄庫の確認整備及び備蓄状況の確認・補充 ②炊出し・アルファ米他他調理訓練
	出動班	①避難所開設の準備 ②被災者救出補助 ③デント生活者・マイカー生活者誘導 ④ごみ収集場所の設置と管理	①倒壊建物救助救出訓練の実施 ②応急担架製作訓練の実施及び指導 ③水・バケツ消火訓練・粉末消火器取扱訓練・天ぷら消火訓練・土嚢積訓練・煙中体験の実施

(4) 年間活動計画

伏見台校下防災会 年間活動計画

月 日	活動内容	詳細内容	参加者	備考 (主催)
4月	役員総会 (規約10条)	会計報告・年間事業計画 委嘱状の発行	役員全員	
5月				
6月	防災講演会の開催		伏見台校下住民全員	
7月	防災士養成講座受講	次世代防災士育成のため	防災士受験希望者	
8月	防災教育ファシリテーター養成講座受講	防災知識の指導者育成 (全4回)	役員、防災士	石川県主催、金沢市主催
9月	合同防災訓練 (防災会会長職務分担)	伏見台校下での防災訓練	伏見台校下住民全員	拠点・指定避難場所別 (2年毎) 校下合同 (5年毎)
10月	個別防災訓練・HUGの実施	役員の資質向上を目的とした防災訓練	役員及び各町会担当者	防災士主催
11月				
12月				
1月	「かなざわ防災リーダー」スキルアップ研修会参加 石川県防災フォーラム参加	防災に関する知識と資質の向上を図る 最近の大規模災害から防災についての理解を深める	役員 校下住民	金沢市危機管理課主催 石川県主催
2月	幹事会 (規約11条)	会計報告 次年度の活動計画 (案) の策定	幹事会	
3月				



## 5. 実践と検証

### (1) 防災訓練の実施・検証

#### ◎平成27年伏見台校下市民防災訓練

**開催日時** 平成27年8月30日(日) 7時30分開始

**テーマ** 「避難所開設と運営」

**災害想定** 震度6強の直下型地震発生。窪大橋・円光寺大橋が落橋

**実施内容**

- ・開錠からの避難所開設・運営を実施。
- ・住民は一時避難場所に避難し町会において安否確認後、まちなか訓練を実施し、その後グループで各避難所へ移動し訓練等を体験。

**避難場所** 伏見台小学校(拠点)、高尾台中学校(指定)、金沢(国際)高専(指定)

**訓練内容** **伏見台小学校**：仮設トイレ制作、伝言ボード体験、消火器取扱訓練、ダンボールによる居住空間作成、倒壊建物救助訓練、トリアージ講習等

**高尾台中学校**：AED講習、簡易トイレ作り、応急手当、煙中訓練、ダンボールによる居住空間作成、伝言ボード体験等

**金沢(国際)高専**：AED講習、簡易トイレ作り、自衛隊車輛体験等

**その他** 防災無線によるアナウンスで避難開始。

高尾台中学校の生徒に避難所各班の協力を依頼。

訓練後、参加者にアルファ米のおにぎり・パン・飲み物を配布。

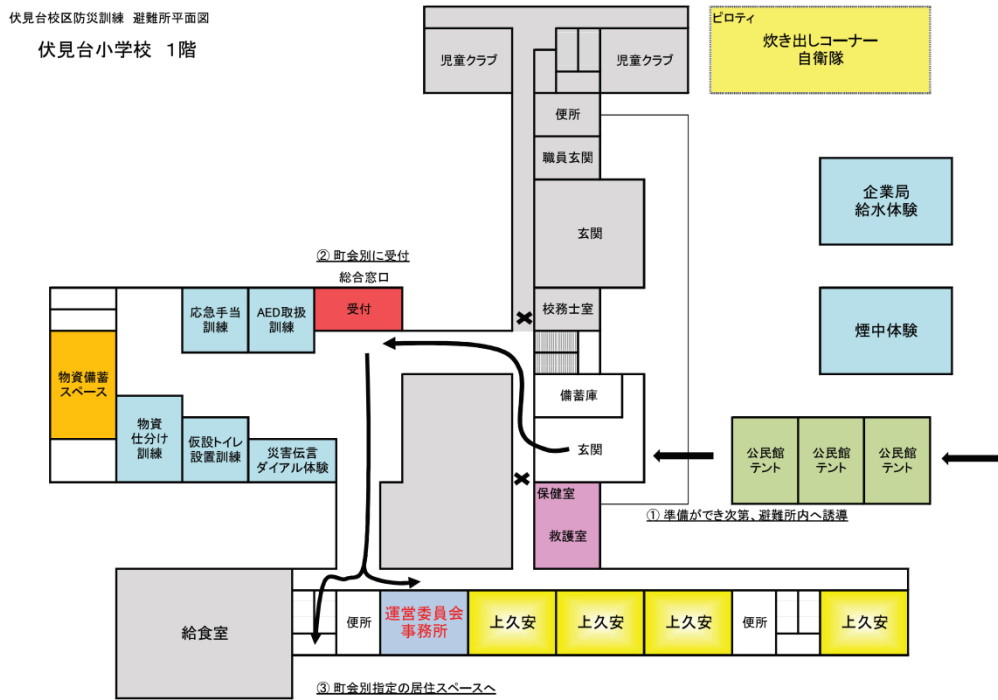
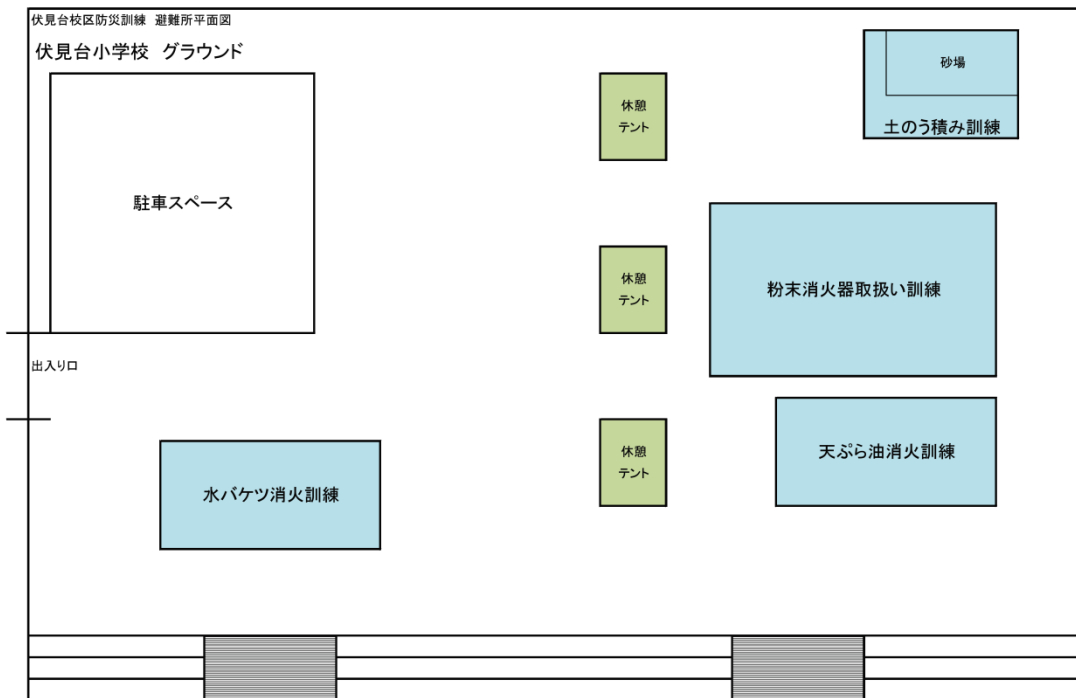
**検証内容** 参加人数

避難所	高尾台中	伏見台小	金沢工大	合計
参加人数(人)	568	1,004	222	1,794

訓練当日は雨だったが、多くの住民に参加いただく。

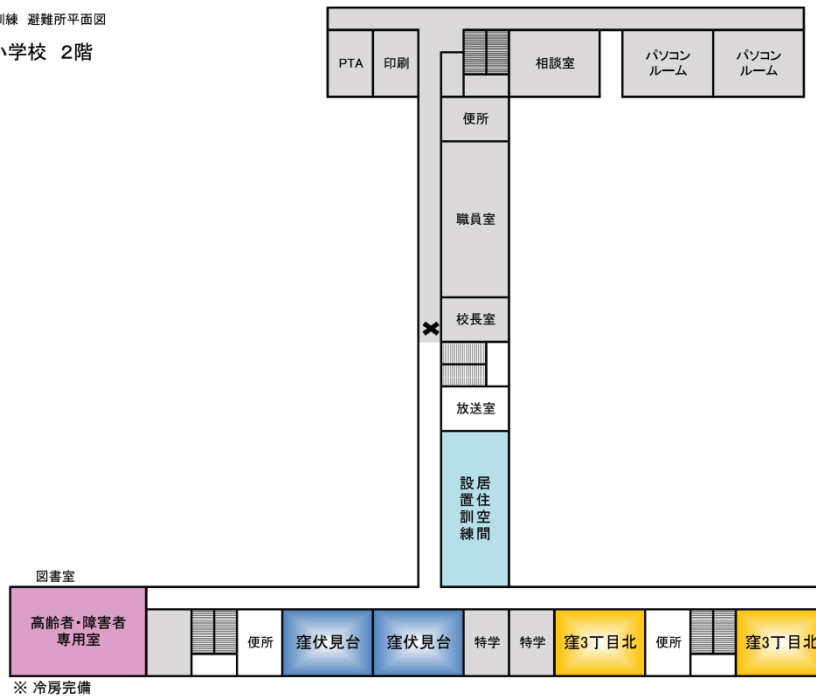
各避難所の訓練図面は以下のとおりである。

## 伏見台小学校【拠点避難所】



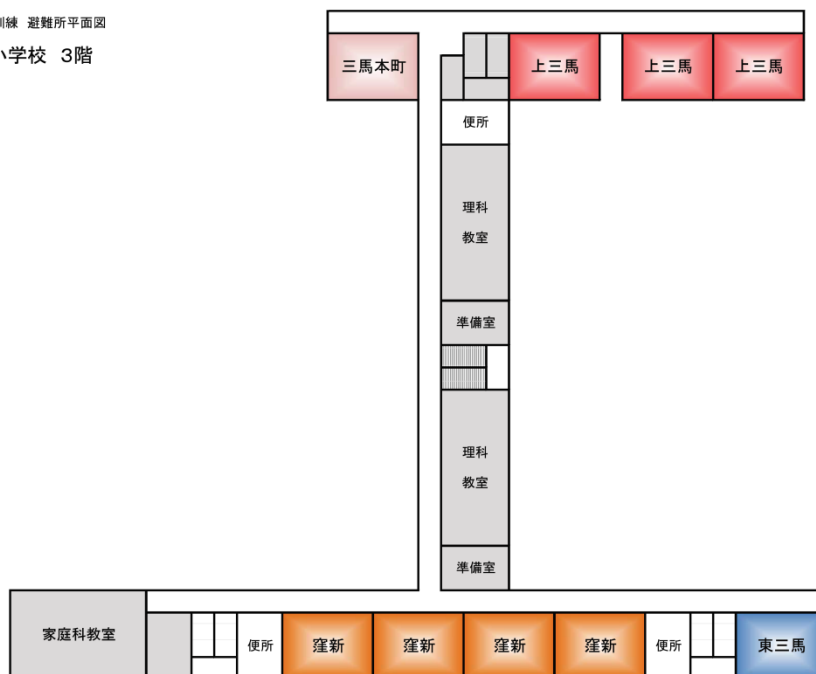
伏見台校区防災訓練 避難所平面図

伏見台小学校 2階



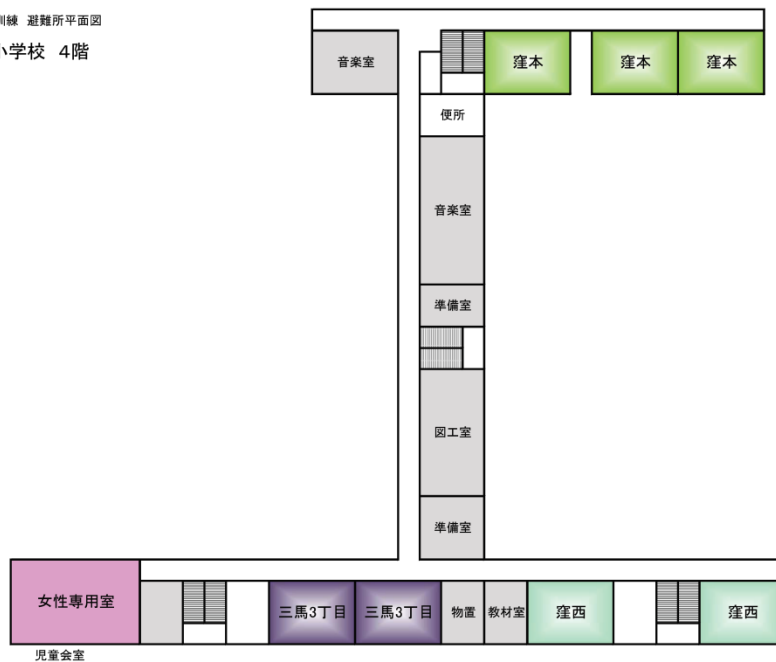
伏見台校区防災訓練 避難所平面図

伏見台小学校 3階

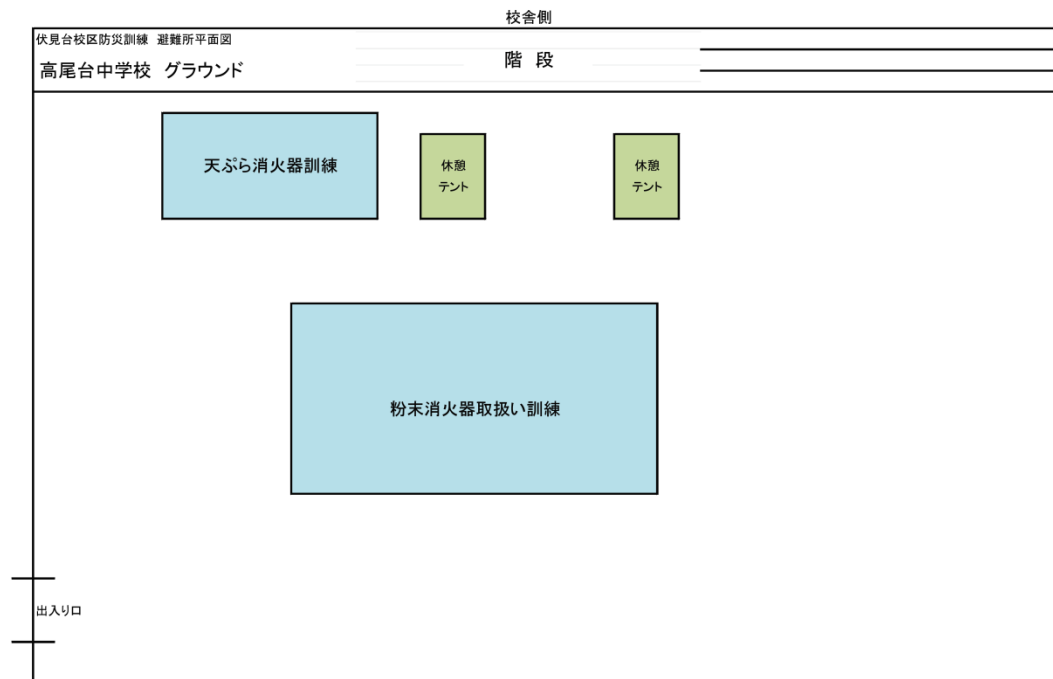




伏見台校区防災訓練 避難所平面図  
伏見台小学校 4階

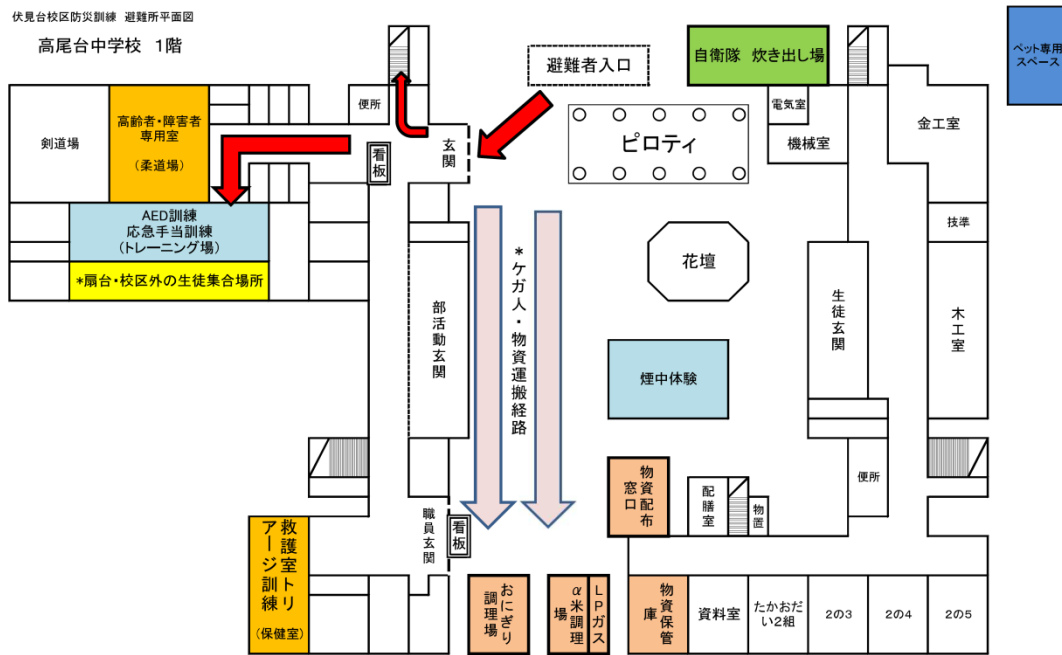


高尾台中学校【指定避難所】



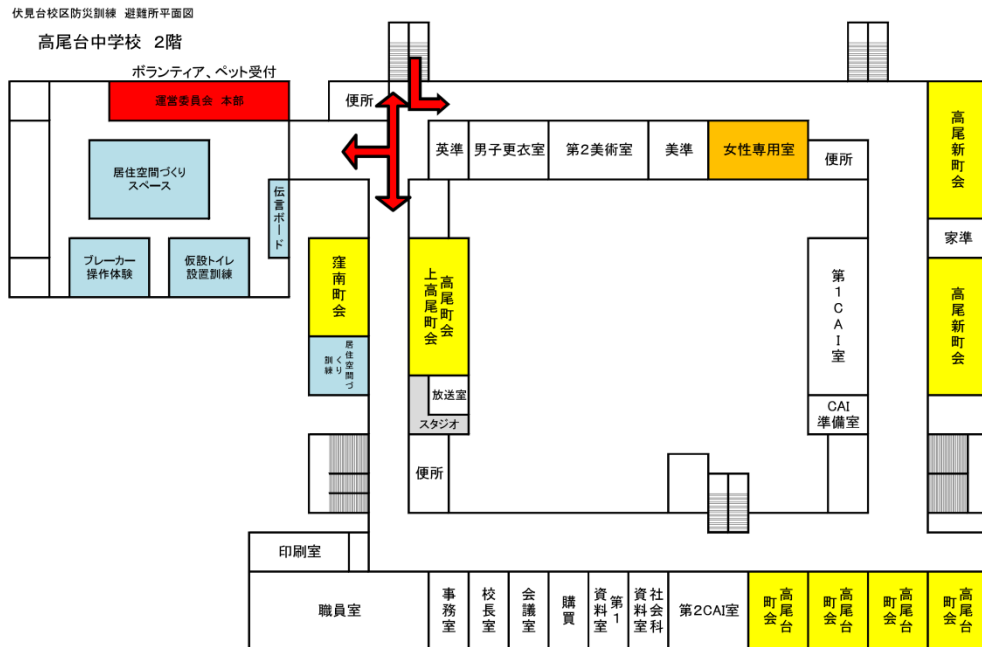
伏見台校区防災訓練 避難所平面図

高尾台中学校 1階

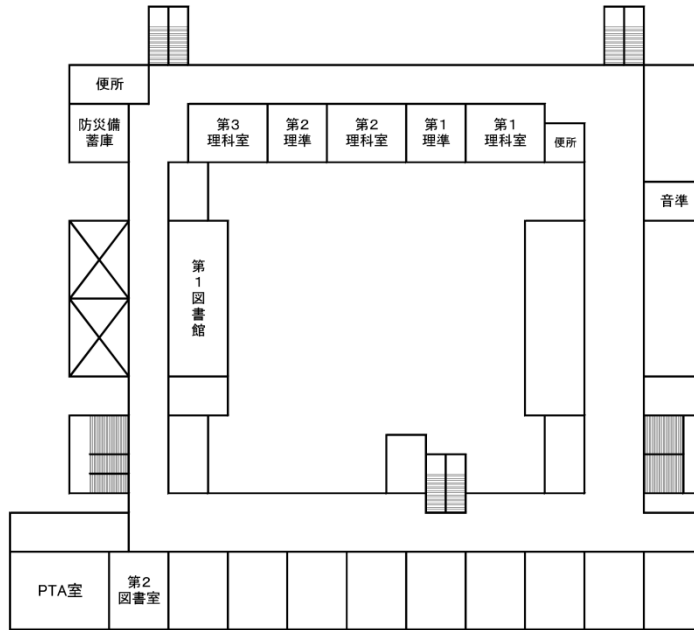


伏見台校区防災訓練 避難所平面図

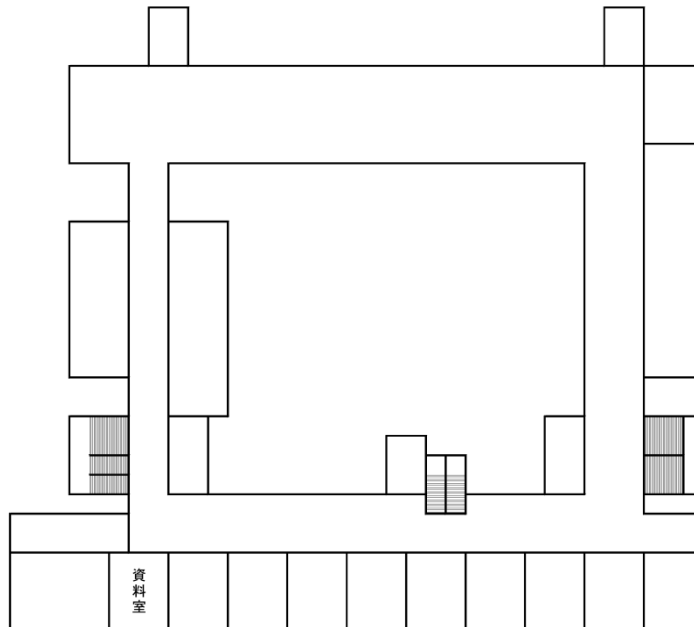
高尾台中学校 2階



伏見台校区防災訓練 避難所平面図  
高尾台中学校 3階



伏見台校区防災訓練 避難所平面図  
高尾台中学校 4階



# 金沢工業大学（現国際高専）【指定避難所】





◎伏見台校下合同防災訓練

**開催日時** 平成30年9月16日（日） 8時開始

**テーマ** 「実践的防災訓練で非常時に備えよう」

**災害想定** 平成30年9月の平日、森本富樫断層を震源とする震度6強の地震発生  
市内全域にわたり家屋損壊、窪・高尾方面丘陵部で土砂崩れ発生、高橋川  
で橋梁損壊

**実施内容** 8時にエリアトークで各町会長に避難指示、平日午前10時発災の想定である  
が、可能な限り集団やグループで避難する。

**避難場所** 高尾台中学校（指定）、伏見台小学校（拠点）、国際高専（指定）

**訓練内容** **高尾台中学校**：避難搬送訓練、感染症予防指導、日用品利用の応急処置、簡易トイ  
レ製作、森本富樫断層について（防災士）

**伏見台小学校**：地震体験車、天ぷら油消火訓練、消火器取扱、震災関係のDVD視聴、  
防止クイズ（防災士）

**国際高専**：煙中訓練、トリアージ訓練、パネル説明（防災士）

**その他** 9時から10時30分まで避難所にて訓練を行う

訓練後はアルファ米・パン・飲み物配布、非常用笛の販

**検証内容** 参加人数

避難所	高尾台中	伏見台小	国際高専	合計
参加人数(人)	415	843	237	1,495

※ 同年9月4日の台風21号が県土に上陸した影響もあり、住民の防災に  
関する関心が高まっていた

**実施写真**



◎伏見台防災フェスタ2019

**開催日時** 令和元年9月1日(日) 9:00~12:00

**テーマ** 「伏見台防災フェスタ2019」

～いざという時のために「ココロ」「モノ」を備えよう～

**開催趣旨** 住民の災害に対するリスク感を高める

若い世代の防災活動への参加促進

各ご家庭における自助力の向上

**実施場所** 伏見台小学校、体育館、正面、グラウンド

**訓練内容** ○非常用伝言ダイヤル操作体験、家具転倒防止金具の紹介、非常食・防災食の紹介(本田商会)、水消火器の体験、煙中体験、防災機材体験

**その他** 若い世代の参加を促進するために以下のイベント実施

○はしご車体験(子ども限定)、防災コント(御供田幸子一座)、非常用持出し品ビンゴ大会、防災カフェなど、アンケートの実施

**検証内容** (別紙)2019 防災フェスタ結果集計を参照

・自由参加の結果、参加人数は少なかったが、年齢が50代までの若年層世代参加が48%となり、一定の成果があった。

**実施写真**

**伏見台 防災フェスタ 2019** 楽しみながら防災を学ぼう!

日時 令和元年9月1日(日) 9:00~12:00

場所 伏見台小学校 体育館ほか  
(当日は内場をご持参ください)

その時、あなたは何ができますか?

- 9:00-11:00 **はしご車がやって来る!** 乗車体験ができる! ※受付で乗車チケットを配布します。
- 11:00開演 **御供田幸子一座 3巻トリオがやって来る!** 3巻の息のあった爆笑防災コント!
- 9:00-11:00 **非常用持出し品ビンゴ大会!** 自宅にある非常用持出し品を1点ご持参下さい。みごと正解で豪華賞品がゲットできるかも? (例:水、乾パン、懐中電灯)
- 9:00-11:00 **防災体験スタンプラリー** 体験コーナーをまわって、スタンプを3つ以上集めると、素敵な景品がもらえるよ!
- 9:00-11:00 **防災カフェ** 協力:三徳屋 防災に関する映像を観ながら、防災食の試食ができます。(数は限りがございます)

1. 非常用伝言ダイヤル操作体験 ←体験には携帯電話が必要です  
2. 家具転倒防止金具の紹介(命を守る第一歩)  
3. 非常食、防災品の紹介(備前品のコツがわかる) 協力:本田商会  
4. 水消火器の体験(大切な初期消火を学ぶ)  
5. 煙中体験(実際の体験が身を守る)  
6. 防災資機材の体験(発電機、ジャッキの使い方)  
※各コーナーの体験時間は10分程度です

主催:伏見台校下防災会・伏見台校下町会連合会  
協力:中央消防署南尾台出張所・(株)本田商会・三徳屋(株)  
後援:北国新聞社

【お問合せ】  
伏見台防災フェスタ事務局(公民館内)  
TEL. 076-243-3341



(2) 防災意識の普及啓発

○避難情報・災害情報等の情報取得

### 金沢ぼうさいドットコム

気象警報、避難情報などを登録者へメールでお知らせします。

▼登録はこちら▼




### 金沢市ホームページ

避難情報、避難所の開設場所などをお知らせします。




### スマホで情報入手

▼河川の水位▼



石川県河川総合情報システム

▼気象情報▼



金沢地方気象台

▼土砂災害情報▼



石川県土砂災害情報システム

### 金沢市公式SNS・アプリ

緊急時、避難情報や災害に関する情報を通知します。

Twitter



ツイッター

LINE



ライン

iOS用



金沢市公式アプリ

Android用



○防災講演会の開催

**開催日時** 平成30年7月1日(日) 13:00~15:00

**テーマ** 「災害に強いまちづくり」

**講演者** 防災システム研究所 所長 山村 武彦 氏

**場所** 金沢国際ホテル 1階 リーフテラス

**検証内容** 実体験を元に災害の恐ろしさと防災の大切さが伝わる内容であった。地域の防災意識の向上には小手先の知識などはそれほど重要ではなく、まずは「みんな必ず助かるんだ」という情熱が必要という話は共感した。また、ご家庭の中での「安全ゾーン」を家族で決めることも大切とのことでした。

防災講演会


聴講無料

伏見台校下防災会主催

## 災害に強いまちづくり

平成30年7月1日[日]  
13:00~15:00  
金沢国際ホテル1階

【講師】  
防災システム研究所 所長  
**山村 武彦 氏**



本講演会は100名程度の申し込みを想定し、定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は当日の受付にてお知らせいたします。抽選結果が発表された後、お申し込みいただいた方には必ずお返事をさせていただきます。お申し込みいただいた方には必ずお返事をさせていただきます。お申し込みいただいた方には必ずお返事をさせていただきます。

【お問い合わせ】 伏見台校下防災会事務局 (伊集院本館内) TEL. 076-243-3341

### (3) 計画の見直し

伏見台校下防災会は平成12年に伏見台公民館内に設置され、その後は公民館の建て替えにあわせて2階に市内で初めて防災対策室が設けられた。これにより地域による自主防災活動が本格的に開始された。しかし昨今国内で発生している災害の規模が、想定していた以上に巨大化、激甚化していることを受け、当会の組織強化が急務であると判断し平成28年に規約改正と組織の改編を行い、現在に至っている。

近年の当会においては、コミュニティー防災士の拡充により組織の防災意識の向上を図りつつ、住民への意識啓発と備えの重要性を周知しており、一定の効果があったと考えている。

今後は地域の課題である若年層の防災意識向上、住民の自助力と共助力の向上、そしてそれらの防災意識が持続していけるように活動内容を再考していきたい。

また、あわせて隣接する地域である富樫、三馬、扇台との防災連携の可能性を検証し、総合的な地域防災力の更なる強化に努めていきたい。



伏見台防災フェスタ2019 結果集計

開催日時 令和元年9月1日(日)9:00～12:00  
 天候 くもり 気温 最高28.7 最低21.8

来場人数 124名 (男性62名、女性62名)

年代別人数	人数
～10代	25
20代	0
30代	13
40代	10
50代	12
60代	22
70代	25
80以上	17

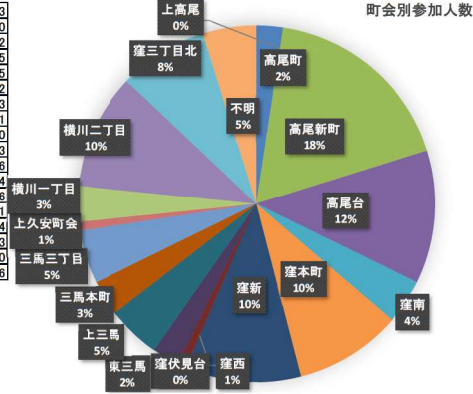
※60代以上が52%、20代は来場者ゼロ



町会別参加人数

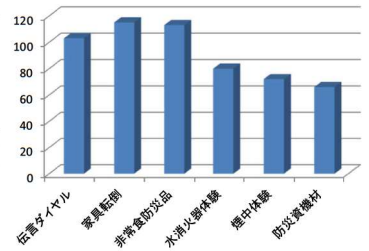
高尾町	3
上高尾	0
高尾新町	22
高尾台	15
窪南	5
窪本町	12
窪新	13
窪西	1
窪伏見台	0
東三馬	3
上三馬	6
三馬本町	4
三馬三丁目	6
上久安町会	1
横川一丁目	4
横川二丁目	13
窪三丁目北	10
不明	6

※会場への距離や町会の規模に相対関係なし



体験ブース参加人数

伝言ダイヤル	103	83.1%
家具転倒	115	92.7%
非常食防災品	113	91.1%
水消火器体験	80	64.5%
煙中体験	72	58.1%
防災資機材	66	53.2%
全部体験	50	40.3%



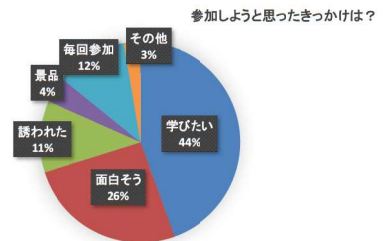
※室内ブース(受付近接)が多い。男性は家具転倒、煙中、資機材、女性は伝言ダイヤル、非常食、消火器を体験する傾向にあった。

■アンケート集計

質問2：今回「防災フェスタ」に参加しようと思ったきっかけは何ですか？

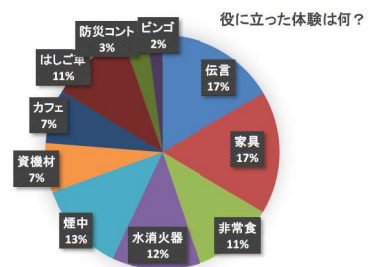
学びたい	85
面白そう	49
誘われた	22
景品	8
毎回参加	22
その他	5

※学びたい、面白そう、毎回参加の能動的な事由での参加者は82%であった。



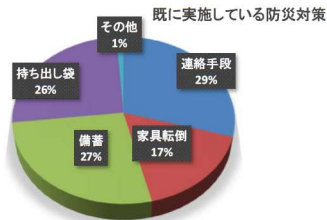
質問3：今回の防災フェスタで良かった(役に立った)のはどれですか？

伝言	56
家具	57
非常食	38
水消火器	41
煙中	42
資機材	23
カフェ	25
はしご車	37
防災コント	11
ビンゴ	7



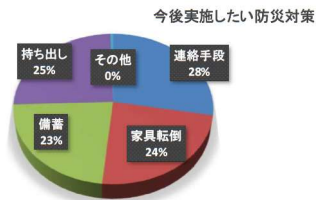
質問4：あなたが既に実施している防災対策は何ですか？

連絡手段	55
家具転倒	31
備蓄	50
持ち出し袋	48
その他	2



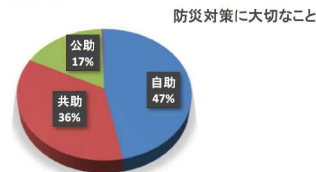
質問5：防災フェスタに参加して、これから実施しようと思った防災対策は何ですか？

連絡手段	61
家具転倒	52
備蓄	50
持ち出し	55
その他	1



質問6：今後の防災対策を高めていくために大切なことは何だと思いますか？

自助	88
共助	67
公助	32
その他	1



その他自由記入

- ・とても役に立った(他2名) ・消火器は実際の火を使ったほうがいい ・体験型は良いと思った ・AED使用方法があった
- ・発電機の体験は役に立った ・参加して参考になる事がたくさんありました 楽しく参加できた
- ・今回初めて参加したが楽しかった、また参加したい ・はしご車がもう少したくさんの方が参加できれば良かった(他3名)
- ・今回のようなら、また参加したい ・スタンブラーが良かった



### 伏見台校下

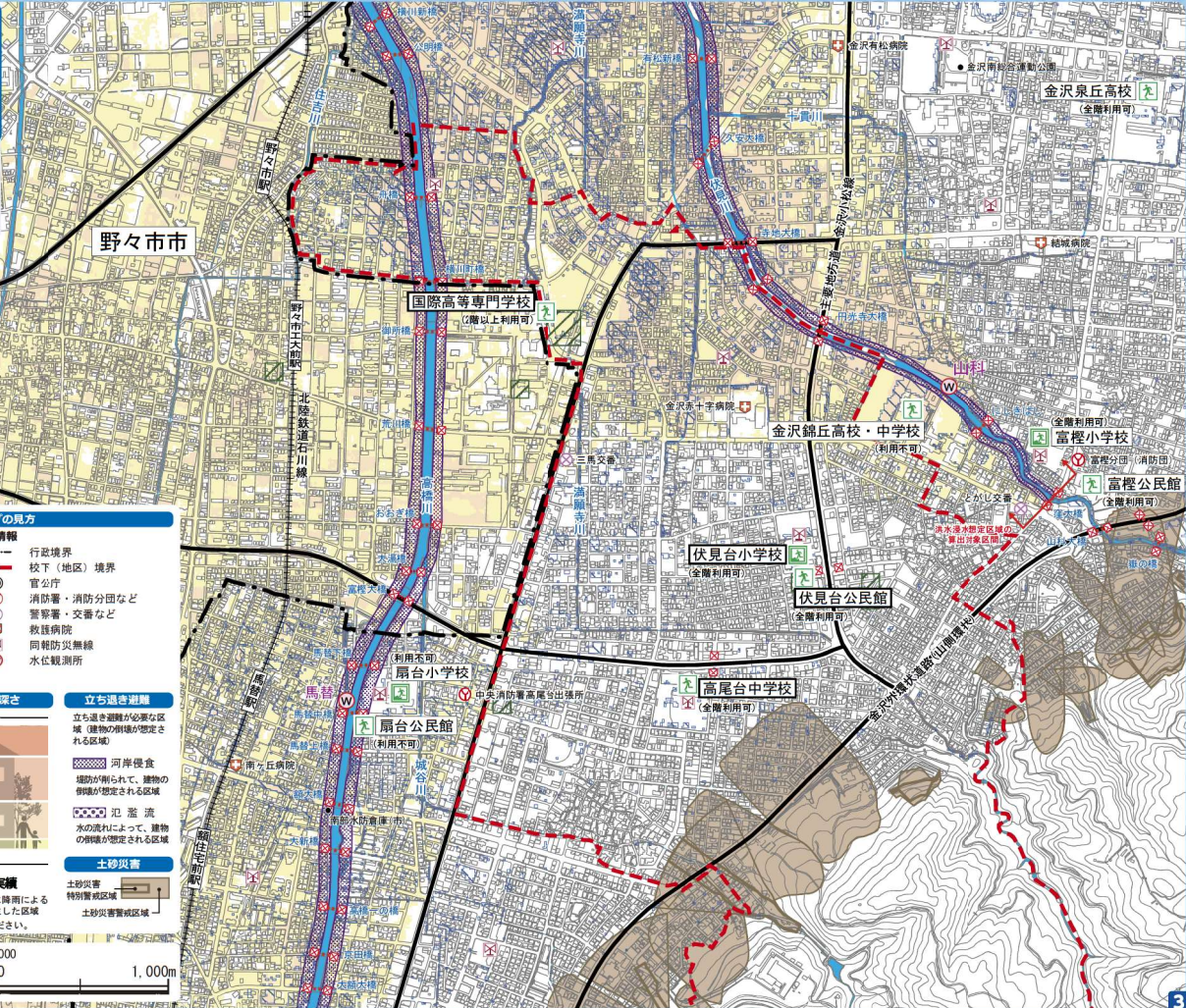
1000年以上に1回の降雨  
想定最大規模

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】  
伏見川：2日間の総雨量 931mm  
高橋川：2日間の総雨量 938mm  
内水：1時間の降雨量 130mm  
(概ね1000年以上に1回の降雨)

想定最大規模の浸水想定区域は、1外水・内水被害ともに想定される最大規模の降雨(1,000年以上に1回の降雨)により、河川および内水が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。また、併せて平成20年に降に発生した浸水実績範囲も記載しています。  
なお、浸水想定区域外においても、降雨状況によっては浸水する可能性があり、注意が必要です。

#### 水害ハザードマップの見方

避難情報		地図情報	
	拠点避難所		行政境界
	指定避難場所(屋内)		校下(地区)境界
	主要幹線道路		官公庁
<b>避難経路上の危険箇所</b>			消防署・消防分団など
	横断地下道		警察署・交番など
	橋		教団・教会
	橋、アンダーパス		救急病院
注1) 表示されている校下(地区)界は、おおよその範囲を示したものです。			同報防災無線
注2) 校下(地区)内の避難場所は名称の囲みを太線で示しています。			水位観測所
浸水想定区域、想定される最大の浸水の深さ			
	5.0m~	2階の屋根以上が浸水	立ち退き避難が必要な区域(建物の崩壊が想定される区域)
	3.0~5.0m	2階部分までつかる程度	
	0.5~3.0m	1階の軒下までつかる程度	
	0~0.5m	おとなの膝までつかる程度	
<b>内水被害</b>			浸水実績
	0.5m~	※水害で避難が困難	※平成20年以降に降雨による浸水被害が発生した区域
	0~0.5m		
注) 外水・内水被害の違いについてはP11をご参照ください。		<b>土砂災害</b>	
	土砂災害特別警戒区域		土砂災害警戒区域



### 伏見台校下

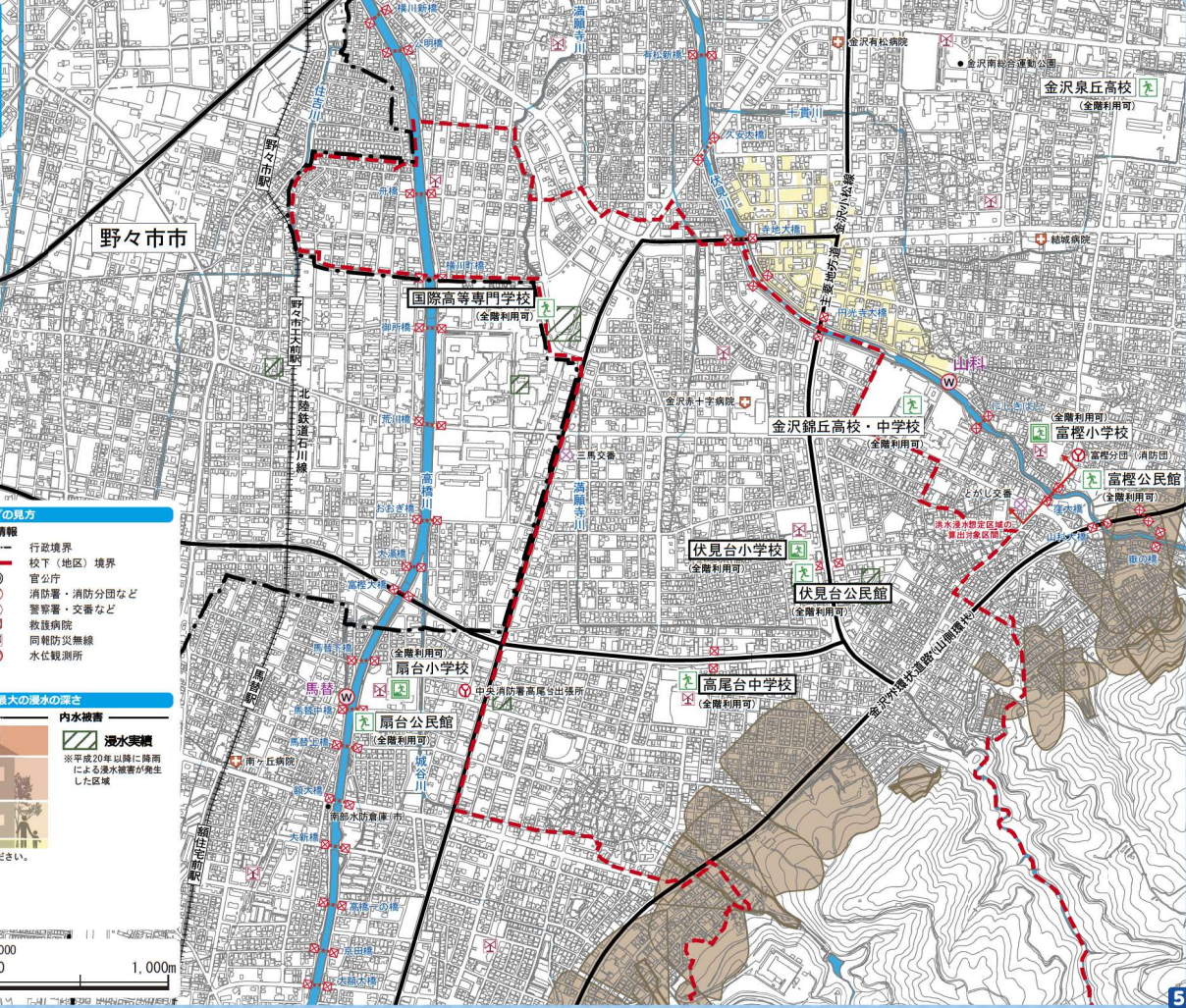
50年に1回程度の降雨  
計画規模

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】  
伏見川：2日間の総雨量 240mm  
高橋川：2日間の総雨量 240mm  
(概ね50年に1回程度の降雨)

この浸水想定区域は、概ね50年に1回程度の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。また、内水被害は平成20年に降に発生した浸水実績範囲を記載しています。  
なお、浸水想定区域外においても、降雨状況によっては浸水する可能性があり、注意が必要です。

#### 水害ハザードマップの見方

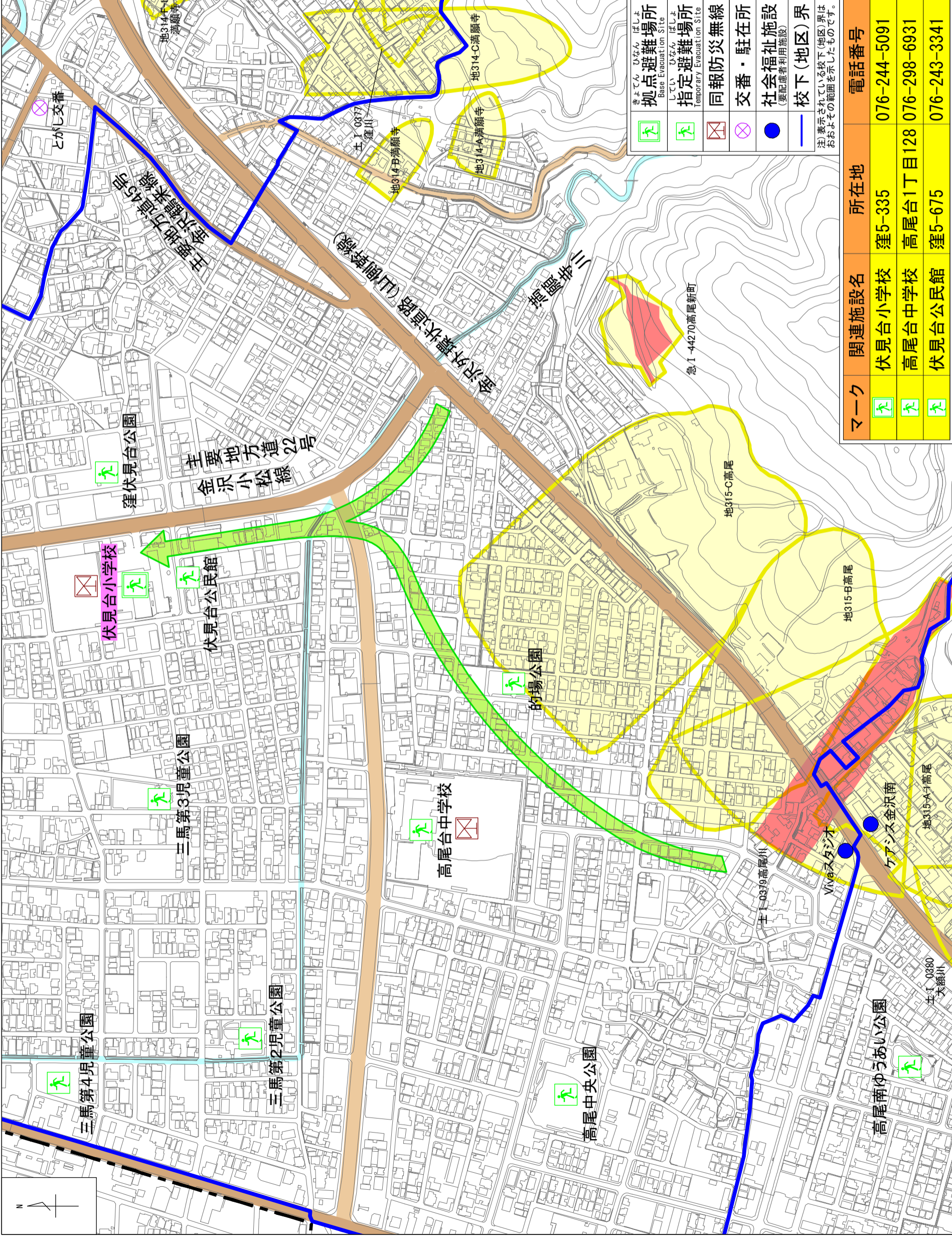
避難情報		地図情報	
	拠点避難所		行政境界
	指定避難場所(屋内)		校下(地区)境界
	主要幹線道路		官公庁
<b>避難経路上の危険箇所</b>			消防署・消防分団など
	横断地下道		警察署・交番など
	橋		教団・教会
	橋、アンダーパス		救急病院
注1) 表示されている校下(地区)界は、おおよその範囲を示したものです。			同報防災無線
注2) 校下(地区)内の避難場所は名称の囲みを太線で示しています。			水位観測所
浸水想定区域、想定される最大の浸水の深さ			
	5.0m~	2階の屋根以上が浸水	立ち退き避難が必要な区域(建物の崩壊が想定される区域)
	3.0~5.0m	2階部分までつかる程度	
	0.5~3.0m	1階の軒下までつかる程度	
	0~0.5m	おとなの膝までつかる程度	
<b>内水被害</b>			浸水実績
	0.5m~	※水害で避難が困難	※平成20年以降に降雨による浸水被害が発生した区域
	0~0.5m		
注) 外水・内水被害の違いについてはP11をご参照ください。		<b>土砂災害</b>	
	土砂災害特別警戒区域		土砂災害警戒区域





かなざわし どしやさいがい ひなんちんず  
**金沢市 土砂災害 避難地図**  
 Kanazawa Landslide Evacuation Map

ふしみだいこうか  
**【伏見台校下】**  
 Fushimidai



マーク	関連施設名	所在地	電話番号
	伏見台小学校	窪5-335	076-244-5091
	高尾台中学校	高尾台1丁目128	076-298-6931
	伏見台公民館	窪5-675	076-243-3341

注: 表示されている校下(地区)界は、おおよその範囲を示したものです。

**凡例**

どしやさいがい(とくべつ)けいかいしき  
**土砂災害(特別)警戒区域**  
 (Special) Sediment-related disaster hazard area

土砂災害警戒区域  
 土砂災害特別警戒区域

ひなんろ  
**避難路**  
 Evacuation route

避難方向

**土砂災害の種類**

- がけ崩れ**  
 (急傾斜地の崩壊)  
 急な斜面がくずれ落ちる現象です。
- 土石流**  
 山の斜面や川底の土砂や石が、水と一緒に流れ下る現象です。
- 地すべり**  
 広い範囲の斜面が動く現象です。

**避難の方向**

- ◇がけ崩れは一瞬のうちには起こるため、がけから離れるように避難します。
- ◇土石流は流れてくる向きに対して直角方向に避難します。
- ◇外へ逃げるのが危険な場合は、災害発生箇所とは反対側の建物上階への避難も有効です。

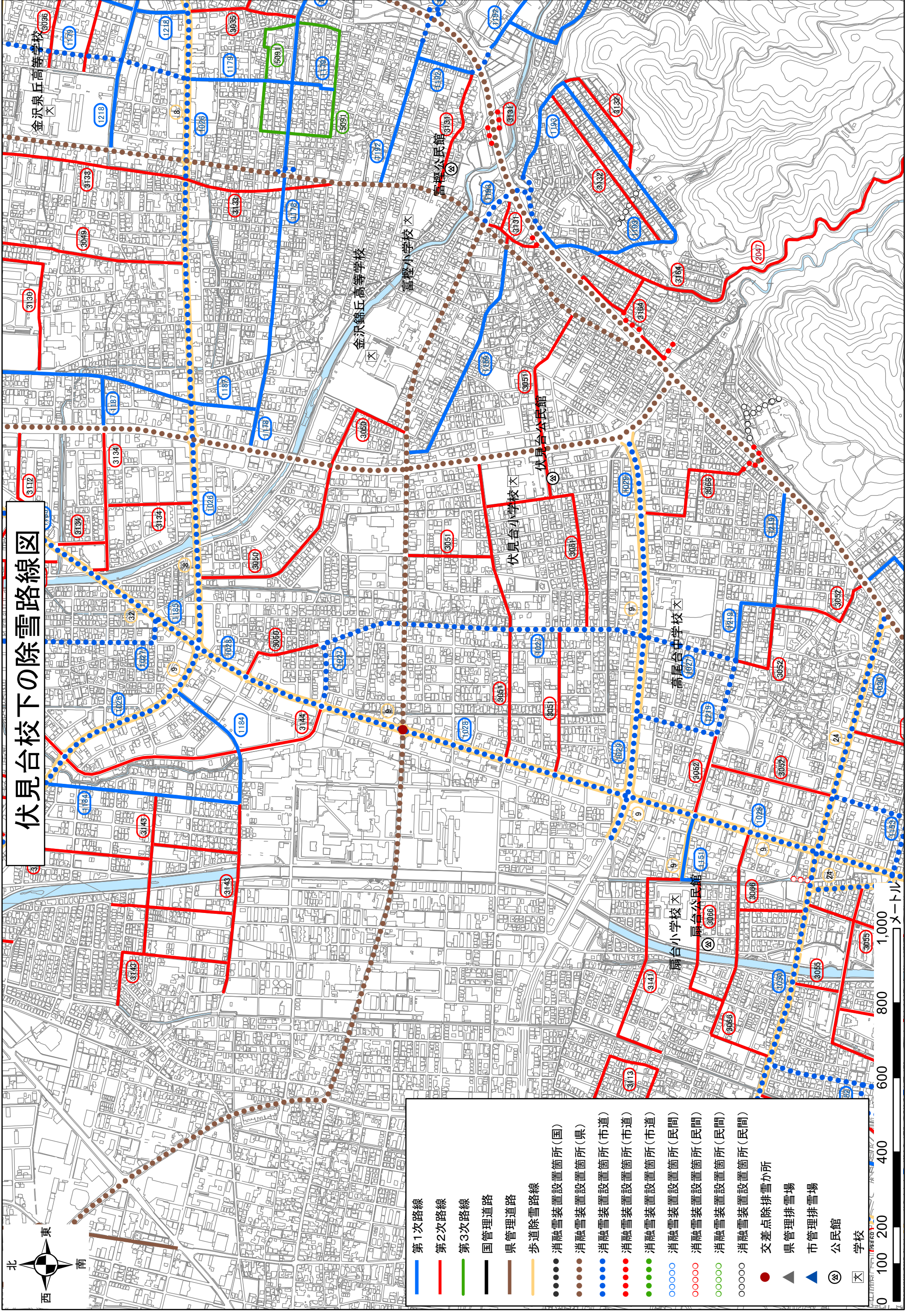
縮尺 1:5,000 (令和2年3月現在)

0 50 100 200m





# 伏見台校下の除雪路線図



- 第1次路線 (Blue solid line)
- 第2次路線 (Red solid line)
- 第3次路線 (Green solid line)
- 国管理道路 (Black solid line)
- 県管理道路 (Brown solid line)
- 歩道除雪路線 (Yellow solid line)
- 消融雪装置設置箇所(国) (Black dotted line)
- 消融雪装置設置箇所(県) (Brown dotted line)
- 消融雪装置設置箇所(市道) (Blue dotted line)
- 消融雪装置設置箇所(市道) (Red dotted line)
- 消融雪装置設置箇所(市道) (Green dotted line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Blue dashed line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Red dashed line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Green dashed line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Black dashed line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Brown dashed line)
- 消融雪装置設置箇所(民間) (Yellow dashed line)
- 交差点除雪力所 (Red circle)
- 県管理排雪場 (Black triangle)
- 市管理排雪場 (Blue triangle)
- 公民館 (Blue circle with 'C')
- 学校 (Black square with 'S')



# 伏見台校下防災会